

## 第7次地域保健医療計画の平成30年度取組実績

(医師会・歯科医師会・薬剤師会・医療機関・各団体)

別紙1（医師会、歯科医師会、薬剤師会、医療機関、各団体）

## 第7次地域保健医療計画の平成30年度取組実績調査票

## 1 脳卒中医療

（目標）

- ・ 予防・早期発見重視の観点から、医療機関、医師会、医療保険者、市町で連携を強化し、健康教育や保健指導等予防のための取組を行います。
- ・ 脳卒中の予後改善を図るため、プレホスピタル・ケア（病院前救護）、急性期医療から回復期、維持期までの医療連携体制の構築を推進します。
- ・ 患者が病期に応じ、適切な治療やケアが享受できるよう医療情報システムや介護・福祉サービスの情報提供を行います。
- ・ 埼玉利根保健医療圏地域医療ネットワークシステム「とねっと」（以下「とねっと」という。）利用に必須である「かかりつけ医カード」の取得者の増加、システム利用機関の拡大等に市町、医療機関、医師会など関係機関が協力して取り組みます。

| 実施主体                       | 主な取組                               | 機関名      | 平成30年度実施計画  | 平成30年度取組実績  | 担当部署              |
|----------------------------|------------------------------------|----------|---|---|-------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 脳卒中ハイリスク者に対する医学的管理、医療保険者による保健指導の充実 | 北埼玉医師会   | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。   | ○概ね計画通り実施した。  | 理事                |
|                            |                                    | 行田市医師会   | ○市内3医療機関での脳ドックの実施及び健診後の各医療機関での指導を実施   | 合計61名の健診と指導を実施した。   | 会長                |
|                            |                                    | 行田中央総合病院 | ○特定保健指導（動機づけ支援、積極的支援）の実施<br>○脳ドックの実施<br>○栄養指導の推進  | ○特定保健指導の実施 52件<br>○脳ドックの実施 348件<br>○栄養指導の推進を図った（前年度比24%増）                                       | 健康管理センター<br>栄養科   |
|                            |                                    | 行田総合病院   | ○脳ドックの推進<br>○栄養指導の充実  | ○脳ドック、LOXIndex検診、頭痛外来を継続実施し、広報にてこれらの受診の啓発をおこなった。<br>○外来にて高血圧の方への栄養指導を実施した。                      | 健診担当<br>栄養科       |
|                            |                                    | 羽生総合病院   | ○院内健康講座・院外医療公演等により地域の方へ健康への意識を高めてもらえるように実施。   | 年間222回の院内健康講座を開催し、地域の方への健康意識を高める事ができた。院内のみならず積極的に外部の院外講演も開催した。                                  | 事業部・健康管理センター      |
|                            |                                    | 新久喜総合病院  | ○脳ドックの推進（広報活動及び院内体制の構築）<br>○広報誌の作成（啓発活動）  | ○脳ドックの啓蒙・推進活動（広報誌、健康教室）   | 健康管理センター<br>地域医療部 |
|                            |                                    | 済生会栗橋病院  | ○健診及び外来で抽出された高血圧、脂質異常症、糖尿病、心房細動、透析患者を対象とした食事療法・服薬指導・保健指導を行う。  | 健診センターにて保健師2名を配置し、生活習慣改善のための保健指導を実施。  | 地域連携課、健診センター      |
|                            |                                    | 蓮田病院     | ○特定保健指導「動機づけ支援」「積極的支援」への協力を行う。<br>○脳ドックの推進。   | ・来院患者様には院内ディスプレイにて案内を行ない、その他の利用者様に対しては、ホームページ、健診サイトへ登録し受診率向上に努めた。脳MRI/A健診者数：154名                | 経営企画室             |
|                            |                                    | 東埼玉総合病院  | ○予防重視の観点から、市民公開講座を開催し、医療機関、医師会、行政（幸手市、杉戸町、宮代町）と連携し、健康教育や保健指導等予防のための取組を行う。<br>開催日：7/28（土）、10/20（土）、2/16（土） | ○住民向けに市民公開講座を年3回開催し、医療講演・健康測定・各種相談を実施。医療機関、医師会、行政（幸手市、杉戸町）と連携して、地域住民の健康に対する意識向上に努めた（参加者総数656名）。 | 地域医療推進部           |
|                            |                                    | 白岡中央総合病院 | ○脳ドックの受診推進<br>○病院ホームページから脳ドックの予約受付を開始する   | ○平成30年度 脳ドック受診者数：140名<br>○病院ホームページから脳ドックの予約受付を開設済   | 健康管理課             |

|                            |   |                              |   |  |               |
|----------------------------|---|------------------------------|---|--|---------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 埼玉県急性期脳<br>梗塞治療ネット<br>ワークなどの連<br>携体制の促進 | 北埼玉医師会                       | ○地域医療連携セミナーや地域医療臨床懇談会等の開催を通じて顔の見える連携体制の強化を図る。<br>○当利根医療圏のオリジナリティーである「とねっと」を更に活用し、脳卒中急性期の治療開始までの時間短縮を図る。                           | ○概ね計画通り実施した。下記講演会を通じ連携・研鑽に努めた。<br>①5.16北埼玉医師会学術講演会「今、心房細動治療で押さえておくと」<br>②8.24加須羽生臨床懇話会「心原性脳梗塞症の予防・診断・治療—最近の動向—」<br>③9.20北埼玉・古河循環器医療連携セミナー「心房細動の診断と治療」<br>④10.23北埼玉エリア抗凝固薬検討会「心房細動の診断と患者管理の向上を目指して」 | 理事            |
|                            |   | 埼玉歯科医師会                      | ○地域連携病院との関係強化   | ○地域連携病院との関係強化  | 会長            |
|                            |   | 行田市<br>歯科医師会                 | ○地域連携病院とも関係強化（行田中央総合病院・行田総合病院）  | ○地域連携病院とも関係強化（行田中央総合病院・行田総合病院）   | 会長            |
|                            |   | 行田総合病院                       | ○埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワークへの連携病院として参加   | ○埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワークへの連携病院として参加を継続し、救急からの受入れをおこなった。  | 救急部門<br>医師    |
|                            |   | 中田病院                         | ○脳卒中急性期病院での情報交換会への参加  | 3か所の医療機関の医療連携の会へ参加   | 地域医療<br>連携室   |
|                            |   | 羽生総合病院                       | ○救急科・脳神経外科の診療科をはじめ、関係する委員会・部署同士で連携して充実を図っていく。   | 地域の救急隊も参加するERカンファレンスを定期的で開催し地域の救急関係者と連携の充実を図る事が出来た。  | 事業部・<br>救急委員会 |
|                            |   | 新久喜総合病院                      | ○地域医療ネットワークシステム（とねっと）の構築に協力、医療情報の共有による地域完結型医療の実現<br>○医療機関を対象とした連携会、症例検討会、研修会開催（年12回以上）<br>○救急隊との症例検討会開催（年2回）                      | ○患者に対しとねっと参加等の啓蒙<br>○病診連携の会や救急隊との症例検討会の開催により体制促進のための意見の交換を実施   | 地域医療部         |
|                            |   | 済生会栗橋病院                      | 県の急性脳梗塞治療ネットワークにはすでに加わっており、tPA投与治療又血栓回収治療可能な施設として治療に当たっている。今後は、圏域他の医療機関と協働して、当番日を設定する等して各医療機関の脳外科医の負担を軽減しつつ、圏域の脳梗塞治療の充実に努める必要がある。 | 埼玉県の急性期脳梗塞治療ネットワークに引き続き加わり、医療機関と消防機関が連携する仕組み作りに協力した。<br>平成30年度tPA件数：20件<br>平成30年度血栓回収治療件数：12件  | 診療統括部         |
|                            |   | 蓮田病院                         | ○血栓溶解療法（t-PA治療）の実施医療機関への登録を目指す。   | ・常勤医師の雇用を行い、受入時の注意点等を検討し院内マニュアルを作成、埼玉県急性期脳梗塞治療ネットワーク連携病院の登録を行なった。  | 経営企画室         |
|                            |   | 東埼玉総合病院                      | ○埼玉県医師会脳卒中地域連携研究情報交換会に参加<br>○脳卒中地域連携パスの運用継続   | ○埼玉県医師会脳卒中地域連携研究情報交換会に参加<br>開催日：3月27日（水）<br>○脳卒中地域連携パス適用件数：79件<br>○脳パス連携医療機関6先と3回以上の情報交換の面談  | 地域医療<br>推進部   |
| 白岡中央<br>総合病院               | ○急性期治療を実施している医療機関との情報交換・連携の会の参加         | ○入退院支援や定期面談にての情報交換、各連携の会への参加 | 地域医療・<br>連携部  |  |               |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 脳卒中に対応できる医療機関、医療機能等の住民への啓発及び情報提供        | 北埼玉医師会                       | ○単独事業の計画はないが、医師会傘下の医療機関において住民に情報提供を行う。<br>○埼玉県の指導の下に、管内医療機関を対象に病床転換のセミナーを11月に開催する。  | ○概ね計画通り実施した。   | 理事            |
|                            |   | 行田市医師会                       | ○脳ドックの実施医療機関を市報にて情報提供している。  | 市報31,500部を発行した。パンフレット1,000部発行。   | 会長            |

|                            |                                  |          |  |  |                    |
|----------------------------|----------------------------------|----------|--|--|--------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 脳卒中に対応できる医療機関、医療機能等の住民への啓発及び情報提供 | 行田総合病院   | ○ホームページや病院広報誌などでの情報提供  | ○ホームページや広報誌を使用して住民向けに脳卒中に対する情報提供をおこなった。  | 地域医療連携室            |
|                            |                                  | 羽生総合病院   | ○院内健康講座・院外医療講演にて積極的に啓発活動を行う。また情報紙やインターネット媒体を使用して情報発信を充実させていく。  | 院内健康講座・院外医療講演にて積極的に啓発活動を行う事が出来た。地域広報誌等や無料情報誌、インターネットの広告媒体を通じて情報発信を行う事が出来た。   | 広報委員会<br>情報室       |
|                            |                                  | 新久喜総合病院  | ○他医療機関へ脳卒中に対する当院での最新治療の啓発（医師、救急隊向け症例検討会、ポスター掲示等）<br>○地域住民を対象とした院内外での健康教室の開催（年100回）   | ○病診連携の会や救急隊との症例検討会にて最新治療の啓蒙を行った。<br>○地域住民を対象に実施した院内外での健康教室開催にての啓蒙（年間約100回開催）   | 地域医療部              |
|                            |                                  | 済生会栗橋病院  | Web siteで現在公表している。市民講座等において治療成績等を提供し、啓発を図っていく。救急隊との勉強会等において、さらに連携及び周知に努める。   | 脳卒中への対応をWeb siteで公表した。<br><br>【平成30年度の脳卒中に関する市民講座等】<br>平成30年7月10日 イリス出張市民講座「救急外来受診前に出来る対応について」<br>平成30年11月13日 イリス出張市民講座「脳卒中は予防がいのち」等の市民講座で、市民に対しての治療成績などの情報や緊急時の対応を説明、<br>平成31年1月16日 成人救急勉強会「意識障害」において、主に救急隊向けに当院の診療情報などの周知を行った。 | 地域連携課、<br>健診センター   |
|                            |                                  | 東埼玉病院    | ○近隣市町の地域住民を対象として「市民健康講座」等を継続開催し、運動指導等の啓発を行う。   | ○近隣市町の地域住民等を対象とした「市民健康講座」（年6回）を開催し、参加者に対して運動指導等の啓発活動を行った（参加者数205名）。<br>○市の老人福祉センター及び市内の自治会館に赴き、出前講座を実施（年12回）し、市民健康講座同様の啓発活動を行った（参加者数665名）。   | リハビリテーション科・地域医療連携室 |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 脳卒中に対応できる医療機関、医療機能等の住民への啓発及び情報提供 | 蓮田病院     | ○ホームページ、病診連携懇話会での情報提供を行う。  | 脳卒中の初期症状の院内掲示を行い、啓発に努めた。   | 経営企画室              |
|                            |                                  | 東埼玉総合病院  | ○「地域連携の会」を開催し地域の医療機関、在宅医療機関等との情報交換を実施する。<br>開催日：5/15（火）<br>○脳卒中をテーマにした医療講演会を開催する。<br>開催日：10/20（土）予定<br>○ホームページや院内掲示にて積極的な情報提供に努める。     | ○「地域連携の会」を開催し、地域の医療従事者に対し当院の診療機能について情報を提供した。開催日5月15（火）来賓者数：51名<br>○「救急医療研修会」を開催し、地域の救急隊に対し当院の診療機能について情報を提供した。また、症例検討を行い、救急医療の強化に努めた。開催日：1月9日（水）来賓者数：41名<br>○ホームページや院内掲示にて積極的な情報提供に努めた。   | 地域医療推進部            |
|                            |                                  | 白岡中央総合病院 | ○脳神経外科の担当医の変更時など、常に最新の情報を病院ホームページに掲載する。また新入職の医師などは「きざはし」（広報誌）で紹介し周知を行う。<br>○脳神経外科の診療体制の変更や医療機器の更新時、近隣の医療機関、介護施設等へ情報提供を行い、受診しやすい体制を整える。 | ○ホームページは、常に最新の情報に更新している。また、平成30年4月に脳神経外科医が入職した際には、当月、広報誌で紹介を行った。<br>○自院で行った連携の会などでも、近隣の医療機関や介護施設などへ、診療科ごとの情報提供を行う。   | 総務人事課<br>地域・医療連携部  |

## 2 糖尿病医療

(目標)

- ・ 特定健診・保健指導を効率的効果的に実施し、生活習慣の改善を図り、糖尿病予防に努めます。
- ・ 糖尿病性腎症重症化予防対策を推進します。
- ・ 早期診断された患者の合併症予防のために、標準的な糖尿病教育プログラムが受けられるような医療機関を増やします。
- ・ 「とねっと」利用に必須である「かかりつけ医カード」の取得者の増加、システム利用機関の拡大等に市町、医療機関、医師会など関係機関が協力して取り組みます。
- ・ 地域の管理栄養士等のスキルアップと指導の標準化を図るため、市町、医師会が協力して地域として糖尿病教育の質が向上するような研修会を実施します。

| 実施主体                       | 主な取組  | 機関名   | 平成30年度実施計画  | 平成30年度取組実績  | 担当部署                |
|----------------------------|---|---|---|---|---------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 特定健診・保健<br>指導の効果的な<br>実施                            | 北埼玉医師会  | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。   | ○概ね計画通り実施した。埼玉県の糖尿病重症化対策事業を推進し、協会けんぽの同事業にも協力した。   | 理 事                 |
|                            |   | 行田市医師会  | ○各医療機関で特定健診を実施している。<br>今後、保健指導も行う予定である。   | ○特定健診4,631件を実施した。<br>○保健指導4,631件を実施した。  | 会 長                 |
|                            |   | 南埼玉<br>郡市医師会  | ○会員医療機関において、特定健診28,000件を実施予定  | ○各会員医療機関において合計28,310件を実施  | 会 長                 |
|                            |   | 埼玉歯科医師会   | ○特定健診の充実を図る。  | ○特定健診の充実を図る。  | 会 長                 |
|                            |   | 行田市<br>歯科医師会  | ○行田市保健センターの糖尿病予防教室への講師派遣  | ○行田市保健センターの糖尿病予防教室への講師派遣  | 会 長                 |
|                            |   | 幸手<br>薬剤師会  | ○特定健診案内の配布。<br>○食事、運動療法に関する啓発活動   | ○薬局内でのFRAX測定から骨密度測定受診勧奨   | 会 長                 |
|                            |   | 行田中央<br>総合病院  | ○特定健診の受入れ体制の強化<br>○特定保健指導の受診勧奨の強化<br>○栄養指導の推進   | ○特定健診の実施 1671件<br>○特定保健指導の受診勧奨の強化<br>○栄養指導の推進を図った(前年度比24%増)   | 健康管理<br>センター<br>栄養科 |
|                            |   | 行田総合病院  | ○特定健診受入体制の充実を図る<br>○特定健診に対する病院広報誌での情報提供   | ○特定健診の受入れを行い、糖尿病治療が必要な方に対してかかりつけ医または当院での外来受診を促した。<br>○広報誌にて特定健診の案内をおこなった。                             | 健診担当<br>広 報         |
|                            |   | 中田病院  | ○特定健診の受診勧奨<br>○産業医による訪問・指導  | ○産業医として9社へ訪問<br>○特定健診 643件  | 健康推進課               |
|                            |   | 羽生総合病院  | ○既存で健康診断を行っている企業様へ保健指導の強化を行っていく。院外医療公演にて受診を促していく。   | ○既存で健康診断を行っている企業様へ保健指導の強化を行っていく事が出来た。院外医療公演にて検診の重要性を啓蒙活動を行い、検診の重要性を情報発信していくことが出来た。                    | 健康管理<br>センター        |
|                            |   | 新久喜総合病院   | ○特定健診の充実<br>○健康祭りで保健指導、栄養指導を実施  | ○特定健診の充実、保健師による保健指導の充実<br>○健康祭りで地域住民への健康相談の実施   | 健康管理<br>センター        |
|                            |   | 済生会栗橋病院   | ○健診センターにおける特定健診や健康診断を通じて、糖尿病だけでなく、メタボリック症候群等のハイリスク患者を抽出し、常駐する健診センター長から詳細な説明と二次健診の必要性について案内する。 | ○糖代謝二次健診対象者1467名、メタボリック二次健診対象者2654名、基準該当者1602名、特定保健指導対象者1719名、積極的支援対象者1003名、動機付け支援対象者716名に対し、受診勧奨を実施。 | 健診センター              |
|                            |   | 新井病院  | ○市民講座・市民祭りにて特定健診受診の啓発活動<br>○院内掲示・広報誌・パンフレット等で情報提供   | ○特定健診受診率昨年対比増   | 看護部                 |
| 蓮田病院                       | ○特定保健指導「動機づけ支援」「積極的支援」への協力を行う。<br>○特定健診の広報活動の強化を行う。 | ○幟・特定健診ポスターを掲示し、受診率向上に努めた。<br>○特定健診受診者：1252名(動機づけ支援 6名) | 経営企画室   |   |                     |

|                            |  |                                |  |  |               |
|----------------------------|--|--------------------------------|--|--|---------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 特定健診・保健<br>指導の効果的な<br>実施                   | 秋谷病院                           | ○産業医活動の中で保健活動を積極的に実施   | ○効果的には実施出来た。(企業等へ出向き講演などの実施もした。)   | 医事課           |
|                            |  | 東埼玉総合病院                        | ○糖尿病性腎症重症化予防プログラムのさらなる充実<br>○かかりつけ医と専門医等との連携強化<br>○二次保健医療圏内の腎臓内科医との連携による重症化予防の推進<br>○ハイリスク者への受診勧奨・治療中断の防止<br>○オンライン診療による診療の効率化(通院困難者への対応)<br>○行政との連携による糖尿病重症化予防の推進<br>○糖尿病性腎症重症化予防研究会の実施 | ○糖尿病性腎症重症化予防プログラムのさらなる充実<br>○かかりつけ医と専門医等との連携強化<br>○二次保健医療圏内の腎臓内科医との連携による重症化予防の推進<br>○ハイリスク者への受診勧奨・治療中断の防止<br>○オンライン診療による診療の効率化(通院困難者への対応)<br>○行政との連携による糖尿病重症化予防の推進<br>○糖尿病性腎症重症化予防研究会の実施 | 地域糖尿病<br>センター |
|                            |  | 白岡中央<br>総合病院                   | ○受診者全員に対し、糖尿病認定看護師による無料相談の案内<br>○地域住民に対し、院内掲示、リーフレット配布、病院ホームページの案内などによる、特定健診への積極的な受診勧奨を行う。   | ○健康診断受診者全員に、糖尿病認定看護師による無料相談のリーフレット配布。<br>○地域住民に対し、院内掲示、リーフレット配布、病院ホームページの案内などによる、特定健診への積極的な受診勧奨についても実施済み。  | 健康管理課         |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 糖尿病性腎症重<br>症化予防対策の<br>実施                   | 行田市医師会                         | ○各医療機関で左記事業に協力している。<br>○薬局でのHbA1c測定時、異常者には市内の協力医療機関のリストを配付している。  | ○左記を実施した。  | 会 長           |
|                            |  | 北埼玉<br>歯科医師会                   | ○日本糖尿病協会の糖尿病連携手帳を利用した連携システムの強化   | ○日本糖尿病協会の糖尿病連携手帳を利用した連携システムの強化   | 理事地域<br>包括部長  |
|                            |  | 行田市<br>歯科医師会                   | ○日本糖尿病協会の糖尿病連携手帳を利用した連携システムの強化   | ○日本糖尿病協会の糖尿病連携手帳を利用した連携システムの強化   | 会 長           |
|                            |  | 幸手<br>薬剤師会                     | ○減塩、高血圧予防に関する啓もう活動<br>○ハイリスク患者への管理栄養士による食事指導   | 管理栄養士配置薬局での食事指導実施  | 会 長           |
|                            |  | 杉戸・宮代<br>薬剤師会                  | ○薬局における継続支援(フォローアップ)のための研修の参加  | 薬局にてDM患者継続的支援を実施   |               |
|                            |  | 行田市<br>薬剤師会                    | ○引き続き行田市、行田市医師会、行田市歯科医師会と連携のもと、市内12薬局の検体測定室にてHbA1c測定を推進し、HbA1cの数値が高いにも関わらず、まだ受診も治療も受けていない方を見つけ出し、受診勧奨する。また健診などへの積極的参加も呼びかける。   | ○平成30年度は265人測定し、20人を受診勧奨した。特に数値の高かった方は《10.2》、《8.9》、《8.1》であった。  |               |
|                            |  | 羽生市<br>薬剤師会                    | ○糖尿病性腎症重症化予防対策の研修会参加   | ○糖尿病性腎症重症化予防対策の研修会参加   |               |
|                            |  | 行田中央<br>総合病院                   | ○糖尿病透析予防プログラムの拡充   | ○糖尿病透析予防プログラムの充実を図った   | 外来他           |
|                            |  | 羽生総合病院                         | ○院内健康講座・院外医療講演を通じて糖尿病予防活動を行っていく。月に一度の栄養指導も継続して行っていく。   | ○院内健康講座・院外医療講演を通じて糖尿病予防活動を行っていく。月に一度の栄養指導も継続して行っていく。   | 事業部・<br>栄養科   |
|                            |  | 新久喜総合病院                        | ○糖尿病専門医による健康教室の実施(年30回)<br>○近隣医療機関での連携会の参加   | ○健康教室での啓蒙活動<br>○病診連携の会にての啓蒙、他医療機関での連携の会での周知  | 健康管理<br>センター  |
|                            |  | 済生会栗橋病院                        | ○健診や外来にて蛋白尿を指標にして糖尿病性腎症の拾い上げを積極的に実施する。また腎臓内科と協力して、腎臓内科受診を勧奨する。   | ○生活習慣病重症化予防対策事業において、保健指導対象者の選定に協力している。   | 診療統括部         |
|                            |  | 蓮田病院                           | ○糖尿病患者への食時指導を徹底する。   | ○外来・入院栄養指導の強化、クリニック等へ栄養指導の紹介受診依頼を行なった。<br>栄養指導受診者：350名   | 経営企画室         |
| 白岡中央<br>総合病院               | ○院内に糖尿病療養支援チームを発足し、他職種協同で糖尿病合併症の重症化予防に努める。 | ○糖尿病教育入院の患者に対し、他職種による支援チームで介入。 | 看護部<br>糖尿病<br>認定看護師  |  |               |

|                            |                  |              |  |  |                   |
|----------------------------|------------------|--------------|--|--|-------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 糖尿病患者の教育プログラムの充実 | 北埼玉医師会       | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。  | ○概ね計画通り実施した。   |                   |
|                            |                  | 行田市医師会       | ○市の依頼により講習会に講師を派遣している。   | ○3回講演を行った。   | 会長                |
|                            |                  | 北埼玉<br>歯科医師会 | ○埼玉県歯科医師会及び埼玉県摂食嚥下研究会の講習会への参加及び糖尿病関連講習会の実施   | ○埼玉県歯科医師会及び埼玉県摂食嚥下研究会の講習会への参加及び糖尿病関連講習会の実施   | 理事地域<br>包括部長      |
|                            |                  | 行田市<br>歯科医師会 | ○糖尿病関連講習会の実施及び行田市内の調剤薬局にて実施している糖尿病の簡易検査の検討   | ○糖尿病関連講習会の実施及び行田市内の調剤薬局にて実施している糖尿病の簡易検査の検討   | 会長                |
|                            |                  | 行田中央<br>総合病院 | ○糖尿病患者会活動を通じての啓発活動の充実<br>○院内イベントにおける講演等の実施<br>○行田市公開講座への講師の派遣<br>○糖尿病教育入院の実施<br>○糖尿病透析予防プログラムの充実<br>○フットケア外来の拡充  | ○糖尿病患者会活動を6回実施し、啓発活動を充実させた<br>○院内イベント（世界糖尿病デー）においてPR活動の実施<br>○行田市公開講座への講師の派遣<br>○糖尿病教育入院の実施<br>○糖尿病透析予防プログラムの充実を図る<br>○フットケア外来の拡充を図る   | 関係各部署             |
|                            |                  | 中田病院         | ○糖尿病患者への入院中から退院時における指導の充実（栄養・予防）<br>○多職種でのチームカンファレンスの実施<br>○糖尿病教育入院  | ○病棟において医師と糖尿病療養指導士・管理栄養士が中心となり患者指導に当たった。<br>○地域包括病室での教育入院受け入れ  | 医師・栄養士・糖尿病療養指導士   |
|                            |                  | 羽生総合病院       | ○糖尿病教育入院の実施並びに医療講演、糖尿病教室を開催。栄養指導の強化。   | ○糖尿病教育入院の実施並びに医療講演を院内健康講座を通じて来院されている方へ情報発信できた。糖尿病教室例年通り開催し、指導が必要な方や予備軍の方まで栄養指導をする事が出来た   | 事業部・<br>栄養価       |
|                            |                  | 新久喜総合病院      | ○糖尿病専門医による教育入院の充実<br>○フットケア外来の開設   | ○健康教室による啓蒙<br>○糖尿病専門医による教育教育入院実施   | 地域医療部             |
|                            |                  | 済生会栗橋病院      | ○平成29年4月から、常勤の糖尿病専門医が赴任しており、糖尿病患者の教育プログラムの見直しを実施している。今後、外来及び病棟において、定期的な患者啓発活動を行う。  | ○術前における血糖コントロールのための入院を実施。  | 診療統括部             |
|                            |                  | 新井病院         | ○糖尿病教育入院パス及び資料を見直し情報を共有化<br>○年間4回の糖尿病教室を開催<br>○栄養指導の強化   | ○年6回、糖尿病教室・食事を開催<br>○栄養指導件数昨年対比増   | 看護部               |
|                            |                  | 東埼玉病院        | ○生活習慣病教室（糖尿病教育を含む）の開催（6回／年）<br>対象患者：地域住民<br>講師：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、検査技師、理学療法士及び栄養士。  | ○生活習慣病教室（糖尿病教育を含む）を開催（6回／年）した。<br>対象患者 地域住民 ※延べ103名参加<br>講師：医師、歯科医師、看護師、薬剤師、検査技師、理学療法士及び栄養士において、ローテーションで講演。生活習慣病について疾患及び生活指導全般で役立つ内容（服薬、看護、栄養、運動、検査など）や、最近の話題について講演を行った。   | 機能回復部門<br>（総合診療科） |
|                            |                  | 蓮田病院         | ○糖尿病患者への食時指導を徹底する。   | ○糖尿病患者様の教育入院及び栄養指導の強化を行なった。  | 経営企画室             |
|                            |                  | 東埼玉総合病院      | ○糖尿病患者の教育プログラムのさらなる充実<br>・糖尿病教育入院 年間60件<br>・フットケア外来 年間300件<br>・透析予防プログラム 年間300件<br>・冠動脈疾患予防プログラム 年間500件<br>・閉塞動脈硬化症予防プログラム 500件<br>・治療中断予防プログラム 300件<br>・歯科と連携した予防プログラム 実施<br>・生活習慣病予防祭りの開催 1回<br>・糖尿病栄養指導件数（個人）年間1,000件 | ○糖尿病患者の教育プログラムのさらなる充実<br>・糖尿病教育入院 年間 104件<br>・フットケア外来 年間 408件<br>・透析予防プログラム 年間 271件<br>・冠動脈疾患予防プログラム 年間 853件<br>・閉塞動脈硬化症予防プログラム 674件<br>・治療中断予防プログラム 355件<br>・歯科と連携した予防プログラム 勉強会1回開催<br>開催日：3月5日<br>・生活習慣病予防祭りの開催 1回<br>・糖尿病栄養指導件数（個人）年間 1478件 | 地域糖尿病<br>センター     |

| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 糖尿病患者の教<br>育プログラムの<br>充実 | 白岡中央<br>総合病院 | ○糖尿病認定看護師による看護外来の継続（緩和ケア認定看護師<br>とともに。糖尿病の予防・悪化・血糖コントロールなど相談<br>にのる。毎週水曜日9時～13時実施）  | ○糖尿病関連相談件数 94件/年  | 看護部<br>糖尿病<br>認定看護師 |
|----------------------------|--------------------------|--------------|---|---|---------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 「とねっと」の<br>推進            | 埼玉歯科医師会      | ○「とねっと」の普及と活用の周知を徹底する。  | ○「とねっと」の普及と活用の周知を徹底する。  | 会 長                 |
|                            |                          | 北埼玉<br>歯科医師会 | ○とねっと推進協議会への参加  | ○とねっと推進協議会への参加  | 会長、理事               |
|                            |                          | 羽生市<br>歯科医師会 | ○「とねっと」説明会への参加<br>○「とねっと」作業部会に部員を派遣③「とねっと」会員入会の<br>促進   | ○「とねっと」説明会へ参加しました。<br>○「とねっと」作業部会に部員を派遣しました。<br>○「とねっと」入会は進んでいません。  | 会 長                 |
|                            |                          | 幸手薬剤師会       | ○調剤薬局3薬局が「とねっと」と接続<br>○とねっとを利用した健康管理の推進<br>○ポリファーマシー対策の実施   | ○とねっとの紹介 紐づけ推進 検査データの活用   | 会 長                 |
|                            |                          | 行田総合病院       | ○とねっとに参加して処方内容や検査データの共有を図る。   | ○とねっとに参加して、当院での検体検査結果データの共有を継<br>続実施した。   |                     |
|                            |                          | 中田病院         | ○登録への啓発活動   | ○院内掲示の実施  |                     |
|                            |                          | 羽生総合病院       | ○院内における掲示物で啓発活動を行う。またご担当者を招い<br>て、とねっと加入を促進していく。  | ○院内フロントお薬・会計を待つ患者さんに対してテレビ画面に<br>て『とねっと』の情報発信を行えた。また病院のイベントへ担当<br>者の方を招待し、啓発活動へ協力できた。   | 事業部                 |
|                            |                          | 新久喜総合病院      | ○院内での啓発活動（ポスター掲示等）  | ○ポスター掲示等の院内啓蒙活動<br>○ドック利用者等への啓蒙活動   | 地域医療部               |
|                            |                          | 済生会栗橋病院      | ○とねっとの課題は、住民登録がまだ3万人強であることと加入<br>医療機関が3割と増加していないことである。とねっとのメリッ<br>トを病院内での掲示や広報活動を行う。また調剤薬局や検査機関<br>の情報も共有できることから、一層患者さんの入院前の状況把握<br>が可能となる。これを日々の診療で活用できるようにする。また<br>今後、このITネットワークを活用した診療体制を急性期に留ま<br>らず在宅や介護にまで広げ、シームレスな医療連携を構築する。 | ○毎年当院で開催している健康イベント「健康すくえあ」にて、<br>とねっと加入受付のブースを用意し、加入推進と広報活動を実施<br>した。   | システム課               |
|                            |                          | 東埼玉病院        | ○連携する医療機関と定期的な情報交換会の参加等の実施  | ○協議会主催の総会・各種部会及びシンポジウムへの参加を果<br>たすとともに、同会議等に出席の各医療機関等と情報交換を行っ<br>た。   | 地域医療<br>連携室         |
|                            |                          | 蓮田病院         | ○「とねっと」糖尿病クリニカルパスの運用推進<br>○「とねっと」参加の普及啓発  | ○総合受付・病診連携室・検診センターに登録案内の掲示を行<br>い、普及率向上に努めた。<br>○とねっとワーキンググループ会議に参加。  | 経営企画室               |
|                            |                          | 東埼玉総合病院      | ○“とねっと”活用による病院・診療所・歯科・調剤薬局との連<br>携拡充<br>○“とねっと”糖尿病（循環型）連携パスによる糖尿病重症化予<br>防<br>○「“とねっと”健康記録」活用による自己の健康管理の推奨<br>○“とねっと”への紐付け件数の向上<br>○“とねっと”の利活用・理解促進のリーフレット作成・配布・<br>啓発活動<br>○“とねっと”加入促進（普及啓発）キャンペーン等の実施                             | ○システムの更新により病院・診療所・歯科・調剤薬局との連携<br>が可能となった<br>○電子版糖尿病連携パス（とねっとによるITパス）年間980件<br>○人間ドッグ受診時にとねっと案内マニュアルの配布等を行い自<br>己健康管理の推奨に努めた<br>○とねっと紐づけ件数 年間+241件<br>○市民公開講座（年3回）他にて啓発活動を行うことで利活用・理<br>解・加入促進に努めた | 地域糖尿病<br>センター       |
|                            |                          | 白岡中央<br>総合病院 | ○「とねっと」の情報交換・勉強会に参加   | ○院内の委員会での活動にて、「とねっと」を含む、地域包括に<br>関わるICTについて、理解を深めた。   | 地域医療・<br>連携部        |

|                                     |                                      |                               |  |  |                        |
|-------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------|--|--|------------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 糖尿病治療及び<br>保健指導を担う<br>専門職のスキル<br>アップ | 北埼玉医師会                        | ○当医師会主催の糖尿病の治療、患者様への生活指導に関する学術講演会を3～4回開催する。当医師会会員の更なるスキルアップを図る。演者は糖尿病の第一人者を選定する。 | ○当医師会主催の下記講演会を通じ医師会員のスキルアップに努めた。<br>①7.18北埼玉医師会学術講演会「高齢者の糖尿病にいかに取り組みか？」<br>②7.23北埼玉病診連携懇話会「糖尿病性腎症重症化予防事業」<br>「埼玉県における糖尿病重症化予防」「糖尿病性腎臓病に関する最近の知見」<br>③8.29北埼玉医師会学術講演会「新時代のGLP-1受容体作動薬～2型糖尿病治療における新たな可能性～」 | 理事                     |
|                                     |                                      | 行田市医師会                        | ○保健センターでの指導困難症例について相談を受け、アドバイスをしている。   | ○左記を実施した。  | 会長                     |
|                                     |                                      | 埼玉歯科医師会                       | ○埼玉県歯科医師会及び埼玉県摂食嚥下研究会の講習会への参加、糖尿病関連講習会の実施<br>○埼玉利根医療圏糖尿病ネットワーク研究会への参加及び講師派遣      | ○埼玉県歯科医師会及び埼玉県摂食嚥下研究会の講習会への参加、糖尿病関連講習会の実施<br>○埼玉利根医療圏糖尿病ネットワーク研究会への参加及び講師派遣  | 会長                     |
|                                     |                                      | 羽生市<br>歯科医師会                  | ○糖尿病と歯周病の関連性についてのポスター掲示  | ○県歯科医師会が作成したポスターを待合室に掲示しました。   | 会長                     |
|                                     |                                      | 幸手薬剤師会                        | ○利根医療圏糖尿病研究会への参加<br>○地域糖尿病療養指導士の育成   | ○CDE L糖尿病相談員による研修実施  |                        |
|                                     |                                      | 杉戸・宮代<br>薬剤師会                 | ○糖尿病治療に関する講習会の実施及び参加   | ○各研修会に参加して行う   |                        |
|                                     |                                      | 羽生市薬剤師会                       | ○糖尿病治療と医薬品講習会の開催<br>○糖尿病簡易検査の検討  | ○糖尿病治療と医薬品講習会の開催<br>○糖尿病簡易検査に向け医師会へ打診  |                        |
|                                     |                                      | 行田中央<br>総合病院                  | ○各種研修会、講習会への職員の参加促進  | ○糖尿病教育セミナー等へ職員の派遣を行った  | 診療部<br>看護部<br>技術部      |
|                                     |                                      | 中田病院                          | ○糖尿病に関する研修会への参加、未参加職員への伝達講習実施  | ○各研修会へ参加。年1回の院内伝達講習会実施   |                        |
|                                     |                                      | 羽生総合病院                        | ○職員を対象とした勉強会を開催し、スキルアップ・知識増加を促す。また院外の勉強会へ関係職員を積極的に参加出来るように促していく。                 | ○スキルアップ・知識増加を目的とした勉強会・研修会へ参加してもらった。院外の勉強会へ関係職員を積極的に参加出来るように促すことができた。   | 診療部門・<br>教育委員会・<br>事業部 |
|                                     |                                      | 新久喜総合病院                       | ○各団体主催の糖尿病関連の研修会等に参加<br>○糖尿病専門医による勉強会の開催   | ○糖尿病関連の研修会等への参加<br>○糖尿病専門医による勉強会実施   | 地域医療部                  |
|                                     |                                      | 済生会栗橋病院                       | ○平成29年4月から、常勤の糖尿病専門医が赴任しており、院内研修として糖尿病に関わる勉強会を実施することで、糖尿病チームの専門性のレベルアップを図る。      | ○糖尿病療養指導士講習会2名受講。  | 診療統括部                  |
|                                     |                                      | 新井病院                          | ○埼玉利根医療圏地域糖尿病ネットワーク研究会の参加及び専門研修会に参加し、質の向上を図る                                     | ○埼玉利根医療圏地域糖尿病ネットワーク研究会多職種参加<br>H30.7.13 17名 H30.10.26 13名 H31.3.22 17名 R1.7.12 9名<br>○糖尿病教育をテーマとした看護協会の研修に参加   | 看護部                    |
| 蓮田病院                                | ○日本糖尿病療養指導士の育成<br>○糖尿病病態栄養専門管理栄養士の育成 | ○糖尿病治療関連に係る講習会の参加、スキルアップに努めた。 | 経営企画室  |  |                        |

|                                     |                                      |              |   |   |                     |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------|---|---|---------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 糖尿病治療及び<br>保健指導を担う<br>専門職のスキル<br>アップ | 東埼玉総合病院      | ○「埼玉利根医療圏地域糖尿病療養指導士（LCDE）認定制度・養成講座」開講<br>○「埼玉利根医療圏糖尿病ネットワーク（SDM）研究会」年3回開催<br>○学術・講演会活動の実施<br>○地域ぐるみの疾病管理専門部会（DM・CKD・眼科・歯科・認知症・心筋梗塞） | ○埼玉利根医療圏地域糖尿病療養指導士（9期生） 14人認定（延べ125人認定）<br>○埼玉利根医療圏糖尿病ネットワーク（SDM）研究会 年間3回開催 297人参加<br>○北葛北部糖尿病透析予防研究会 未開催（次年度へ持ち越し）<br>○地域ぐるみの疾病管理専門部会 ⇒未開催（次年度へ持ち越し） | 地域糖尿病<br>センター       |
|                                     |                                      | 白岡中央<br>総合病院 | ○地域糖尿病療養指導士（CDEL）受講の（病院医療従事者）<br>○対外的な研修会の実施（看護学校や他の医療機関を対象に糖尿病看護についての研修等を予定）<br>○糖尿病関連の研修会への積極的参加                                  | ○地域糖尿病療養指導士 2名受講<br>○看護の日、市民公開講座、院内研修、院外研修にて各1回ずつ研修会を行った。<br>○糖尿病療養指導学会、糖尿病看護教育学術集会や各種研修・セミナーに参加した。   | 看護部<br>糖尿病<br>認定看護師 |

### 3 在宅医療の推進

（目標）

- ・ 患者が安心して在宅医療を受けられるように、包括的かつ継続的な医療提供体制を推進します。
- ・ 医師、歯科医師、薬剤師、看護職員、歯科衛生士、介護支援専門員（ケアマネジャー）、介護職員など医療と介護の多職種が連携したチームで、患者・家族をサポートする体制を推進します。
- ・ ICTを活用して医療・介護に関する様々な情報を医師、看護師、介護職員など医療と介護の各職種間で共有し、安心・安全なサービスを効率的に提供します。
- ・ 「とねっと」利用に必須である「かかりつけ医カード」の取得者の増加、システム利用機関の拡大等に市町、医療機関、医師会など関係機関が協力して取り組みます。
- ・ 地域の病院や有床診療所とかかりつけ医との連携を強化し、地域完結型の医療提供を推進します。

| 実施主体                                | 主な取組                     | 機関名          | 平成30年度実施計画   | 平成30年度取組実績   | 担当部署                  |
|-------------------------------------|--------------------------|--------------|--|--|-----------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>歯科医師会<br>各団体 | 在宅療養を支援<br>する連携体制の<br>推進 | 北埼玉医師会       | ○当医師会が設立した北埼玉在宅医療連携室は、4月から加須市、羽生市からの事業委託を受けることが決定。当連携室が中心的な役割を担い、この地域の在宅医療を支援する連携体制を更に強固になるよう図る。そのためにも、顔の見える連携の強化、連携ツールとして「北彩あんしんリンク（MCS）」及び「とねっと」の活用に注力する。                | ○北埼玉医師会立北埼玉在宅医療連携室が中核となり、当地域の在宅医療を支援する連携体制は順調に構築されつつある。  | 北埼玉在宅<br>医療連携室        |
|                                     |                          | 行田市医師会       | ○在宅医療拠点を行田中央総合病院に依頼し、同病院を核として各医療機関で在宅医療を実施<br>○月1回医師会館で情報交換会を行っている。  | 登録医17名、訪問診療4,367回  | 会 長                   |
|                                     |                          | 南埼玉<br>郡市医師会 | ○平成30年4月1日より、「在宅医療サポートセンター事業」を開始し、国立病院機構東埼玉病院と連携して、各市町及び地域包括支援センターと定期的に連携を図り、在宅医療・介護連携を支援する体制を整備した。<br>また、年2回（9月、2月）在宅関連多職種を対象とする在宅医療研究会を開催予定                              | ○平成30年4月1日から久喜市、蓮田市、白岡市、宮代町からの委託を受けて「在宅医療サポートセンター事業」を開始し、在宅医療・介護関係者からの相談約20件に対応するとともに、医療機関と訪問看護ステーションとの連携会議を東埼玉病院のサポートセンターと協力して年3回開催した。<br>○在宅医療研究会を11月と3月に開催した。   | 会 長                   |
|                                     |                          | 北葛北部医師会      | ○地域の医療・介護の資源の把握<br>○在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討<br>○切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築<br>○医療・介護関係者の情報共有の支援<br>○在宅医療・介護連携に関する相談支援<br>○医療・介護関係者の研修<br>○地域住民への普及啓発<br>○在宅医療・介護連携に関する関係市町との連携 | ○地域の医療介護資源把握等のためのアクトリフの実施<br>○在宅医療・介護マップの情報更新<br>○ケアカフェ（在宅医療・介護連携推進研修会）（9回実施、参加者延396名）<br>○地域包括ケア会議（11回開催、参加者延161名）<br>○在宅医療カフェ（事例検討）の実施<br>○ICTシステム活用における情報共有方法（セキュリティブ・リソ）の作成と運用（①MCS運用ポリシーの作成と承認、②キャラバン活動によるICT使い方周知等普及活動（訪問活動延650件））<br>○市民の集い（1回実施、参加者200名）<br>○暮らしの保健室（地域住民主体のサロン等）の活動（開催276日、相談者931名、参加者3,185名）<br>○地域まるごと電話相談の実施<br>○みんなのケア（12回実施、参加者延139名）<br>○住民主催の地域ケア会議（3回実施、参加者延54名）<br>○住民へのパンフレットの発行<br>○在宅医療・介護連携推進会議への協力（2回、8名参加） | 在宅医療連携<br>拠点事業推進<br>室 |

|                                     |                          |              |   |   |                    |
|-------------------------------------|--------------------------|--------------|---|---|--------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>歯科医師会<br>各団体 | 在宅療養を支援<br>する連携体制の<br>推進 | 埼玉歯科医師会      | ○埼玉地区拠点窓口の活動強化  | ○地域連携病院との関係強化   | 会 長                |
|                                     |                          | 北埼玉<br>歯科医師会 | ○埼玉県歯科医師会及び埼玉県摂食嚥下研究会の講演会への参加<br>及び糖尿病関連講習会の実施  | ○埼玉県歯科医師会及び埼玉県摂食嚥下研究会の講演会への参加<br>及び糖尿病関連講習会の実施  | 理事地域<br>包括部長       |
|                                     |                          | 行田市<br>歯科医師会 | ○糖尿病関連講習会の実施及び行田市内の調剤薬局にて実施して<br>いる糖尿病の簡易検査の検討  | ○糖尿病関連講習会の実施及び行田市内の調剤薬局にて実施して<br>いる糖尿病の簡易検査の検討  | 会 長                |
|                                     |                          | 幸手薬剤師会       | ○多職種連携会議（ケアカフェ）への参加<br>○介護職との勉強会の実施   | 在宅医との勉強会開催<br>ケアマネ会での勉強会開催  | 会 長                |
|                                     |                          | 行田市薬剤師会      | ○行田市在宅医療・介護連携推進への参加 作業部会（ワーキン<br>ググループ）。  | 入退院調整部会、患者情報共有部会、ICT部会、研修部会、普<br>及啓発部会があり、その各部会に行田市薬剤師会の会員が1～2<br>名参加し月1回の会議を行っている。   |                    |
|                                     |                          | 行田中央<br>総合病院 | ○在宅療養支援病院として、連携する3医療機関との連携強化<br>○北埼玉地区在宅歯科医療推進窓口地域拠点との連携強化<br>○訪問看護ステーションとの連携強化   | ○在宅療養支援病院として、連携する3医療機関との連携強化を<br>図った<br>○北埼玉地区在宅歯科医療推進窓口地域拠点との連携強化を行っ<br>た<br>○訪問看護ステーションとの連携強化を図った                           | 地域連携室<br>看護部       |
|                                     |                          | 行田総合病院       | ○在宅機関との定期的な情報交換<br>○入院時からの早期退院支援の実施   | ○在宅機関へ定期訪問し、広報誌や連携だよりによる診療体制の<br>情報提供をおこなった。<br>○MSWにより早期介入を行い、地域のケアマネへの入院連絡や<br>退院支援時に在宅機関とのカンファを実施した。                       | 地域医療<br>連携室<br>MSW |
|                                     |                          | 中田病院         | ○訪問看護ステーションを中心とした情報交換の促進<br>○MSW・退院支援看護師が在宅サービス事業者と入院から退院時ま<br>で積極的に情報交換を行う。  | ○退院支援看護師やMSWによる在宅退院への支援<br>○退院前カンファレンス実施による、在宅サービス事業者との情<br>報交換を積極的に行った。  | 訪問看護ス<br>テーション     |
|                                     |                          | 羽生総合病院       | ○地域医療機関との意見交換、情報共有を積極的に行う。<br>○院内で関わる部署間のスムーズな連携  | ○地域医療機関との意見交換、情報共有を相談室と協力し実践す<br>る事が出来た・院内ではカンファレンスを実施し部署間のスム<br>ーズな連携を促進する事に貢献できた。   | 在宅支援診療<br>部・相談室    |
|                                     |                          | 新久喜総合病院      | ○在宅医、訪問看護ステーション、ケアマネ等とのカンファレン<br>ス実施<br>○医療連携会を開催し、地域における当院の役割を説明<br>○在宅医との勉強会の開催   | ○関係職種におけるカンファレンス実施<br>○病診連携の会等にて連携体制の意見交換実施   | 地域医療部              |
|                                     |                          | 済生会栗橋病院      | ○地域医療構想に基づき、連携する地域の医療機関と担当する医<br>療の範囲及び地域の実情に即した連携体制についての調整を行う<br>ことで、急性期医療から在宅医療へのシームレスな体制整備を行<br>い、地域完結型医療を目指す。このことで、具現化する会議体を<br>立ちあげ、地域を積極的にカバーする医療ネットワークを提案す<br>る。<br>○入退院支援センターの専任看護師・MSWがケアマネージャー<br>との連絡を密にし、在宅医療を専門としているクリニック等に情<br>報を提供している。入院時にも、連絡を取り合うことにより、さ<br>らに密な連携体制とする。<br>○訪問看護ステーションのスタッフは、医師会主催の介護医療の<br>会に出席する | ○入退院支援課とケアマネージャーとの連携実績<br>・看護師支援連携指導277件/年 退院時共同指導101件/年<br>○介護医療の会の参加（訪問看護ステーション）<br>・北埼玉医師会主催：2回参加 久喜師主催：5回参加<br>加須市主催：1回参加 | 入退院支援課             |
|                                     |                          | 東埼玉病院        | ○平成30年4月1日より、「在宅医療サポートセンター事業」を開<br>始し、南埼玉郡市医師会と連携して、各市町及び地域包括セン<br>ターとの定期的な連携を図るとともに、在宅医療・介護連携を支<br>援する体制を整備した。   | ○平成30年度から在宅医療サポートセンター事業を開始し、相談<br>件数77件の対応に当たるとともに、医療機関・訪問看護ステー<br>ション連携会議を開催した（院内2回、南埼玉郡市医師会との合<br>同開催1回）。                   | 総合診療科              |
|                                     |                          | 蓮田病院         | ○介護関係者連携会議等の参加を行う。<br>○介護支援専門員研修会の参加を行う。  | ○在宅みなし訪問介護を開始、蓮田市、白岡市、宮代町を対象地<br>域とした。<br>○近隣の介護連携事業所のケアマネージャー様等を迎えて交流<br>会・勉強会を開催した。<br>参加者：56名                              | 経営企画室              |

|                                     |                      |   |   |   |                          |
|-------------------------------------|----------------------|---|---|---|--------------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>歯科医師会<br>各団体 | 在宅療養を支援する連携体制の推進     | 蓮田よつば病院   | ○地域交流会や勉強会（認知症関連）の開催<br>○他機関での勉強会への積極的な参加   | ○地域交流会や勉強会（認知症関連）の開催<br>○他機関での勉強会への積極的な参加   | QOL推進部                   |
|                                     |                      | 秋谷病院  | ○「在宅療養支援ベット」の受け入れ病院として引き続き参加  | ○1年間を通して参加をさせていただきました。（連携も取れた。）   | 医事課                      |
|                                     |                      | 東埼玉総合病院   | ○在宅医療機関と入院医療機関の連携を推進<br>○医療介護のさらなる連携を推進するために、地域包括支援センターを囲んでの意見交換会「地域包括ケアワーキング」を定期開催   | ○在宅医療提供体制充実支援事業において、3病院と登録医19名による在宅医療連携システムを実施。登録患者5名<br>○サポートケア入院 2名<br>○地域包括ケアワーキング 年間 11回開催 161名参加   | 在宅医療連携拠点事業推進室            |
|                                     |                      | 白岡中央総合病院  | ○ホームページ等での在宅療養後方支援病院についての広報活動<br>○地域包括ケア病棟の開設と連携・体制の構築<br>○白岡市リハビリテーション協議会による市内セラピスト連携強化（予定会議開催数3回）<br>○介護保険事業所（特に居宅介護支援事業所）との連携強化（目標連携回数34回）<br>○地域ケア会議参加（理学療法士2回、作業療法士7回予定） | ○在宅療養後方支援病院リーフレットの配布（地域医療機関、在宅医・ケアマネ等）<br>○平成31年3月 地域包括ケア病棟14床開設<br>○市内セラピスト連携協会会議 実績3回<br>○介護保険事業所との連携 実績30.5回/月<br>○地域ケア会議参加 実績PT2回 OT7回          | 地域医療・連携部<br>リハビリテーション技術科 |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>歯科医師会<br>各団体 | 患者・家族を支える多職種協働の推進    | 北埼玉医師会  | ○9月5日に医師会主催の、在宅医療・介護連携推進事業研修会を開催する。演題名は「1%の科学と99%の思いやり～その人らしく生きるために～」   | ○平成30年9月5日に当医師会主催の左記研修会を開催した。出席者は251名で大盛況下に終了した。多職種協働の実が得られた。<br>○平成31年3月8日に当医師会主催のACP研修会を開催した。「さあ始めよう、人生会議」のDVDを放映し、併せて事例紹介・パネルディスカッションを実施した。      | 北埼玉在宅医療連携室               |
|                                     |                      | 行田市医師会  | ○包括ケアの中心として多職種連携会議を行い、又各種研修会を実施している。  | ○研修会を4回実施した。  | 川島 治                     |
|                                     |                      | 埼玉歯科医師会   | ○地域連携病院との連携強化   | ○地域連携病院との連携強化   | 会長                       |
|                                     |                      | 北埼玉歯科医師会  | ○各市における地域ケア会議への参加   | ○各市における地域ケア会議への参加   | 理事                       |
|                                     |                      | 行田市歯科医師会  | ○行田市健康福祉部高齢者福祉課主催の多職種連携会議への参加と北埼玉地区在宅歯科医療推進窓口地域拠点のPR  | ○行田市健康福祉部高齢者福祉課主催の多職種連携会議への参加と北埼玉地区在宅歯科医療推進窓口地域拠点のPR  | 会長                       |
|                                     |                      | 幸手薬剤師会  | ○模擬地域ケア会議の実施  | ○在宅医療連携会議の参加  | 会長                       |
|                                     |                      | 杉戸・宮代薬剤師会   | ○在宅医療・介護連携推進に関する会議、研修会への参加  | ○北葛北部、南埼玉郡両方にて研修に参加   |                          |
|                                     |                      | 行田中央総合病院  | ○行田市医師会と連携して在宅医療支援センターを運営し、在宅医療における医師、歯科医師、コメディカル等を紹介する「在宅主治医等紹介システム」の運営<br>○行田市・医師会・歯科医師会・薬剤師会が連携して月1回開催するミーティングへの参加<br>○多職種連携会議への職員の派遣及び協力                                  | ○行田市医師会の在宅医療支援センターを受託運営。在宅医療における医師、歯科医師、コメディカル等を紹介する「在宅主治医等紹介システム」の運営を行った。<br>○行田市・医師会・歯科医師会・薬剤師会が連携して開催するミーティングに医師が参加。<br>○多職種連携会議への職員の派遣及び協力を行った。 | 地域連携室等                   |
|                                     |                      | 行田総合病院  | ○多職種連携会議や地域のケアマネ会へ参加、協力   | ○MSWやセラピストが多職種連携会議に参加して意見交換を行い、情報共有を図った。  | 地域医療連携室<br>MSW           |
| 中田病院                                | ○多職種による退院前カンファレンスの充実 | ○リハビリ後の退院において、積極的に家屋調査を実施し在宅において、在宅サービス事業者と当院のリハビリスタッフ・MSWが意見を交換した。 | 看護科・リハビリ科・地域医療連携室   |   |                          |

|                                     |                              |          |  |  |                          |
|-------------------------------------|------------------------------|----------|--|--|--------------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>歯科医師会<br>各団体 | 患者・家族を支える多職種協働の推進            | 羽生総合病院   | ○訪問リハビリ、訪問介護、居宅介護支援センター等で連携を行い、医療、介護の枠を超えた患者本位の支援体制を構築する。  | ○訪問リハビリ、訪問介護、居宅介護支援センター等で連携を行い、医療、介護の枠を超えた患者本位の支援体制を構築する事が出来た。相互に報告会、勉強会を開催し自己研鑽に努める事が出来た。   | 在宅支援診療部・相談室              |
|                                     |                              | 新久喜総合病院  | ○がん患者サポート窓口の設置<br>○患者サポート窓口の設置<br>○ケアマネ等との退院前カンファレンスの実施  | ○患者サポート窓口を設置し緩和ケアをはじめとした相談窓口の設置<br>○ケアマネ、MSWとの退院前カンファレンスによる退院支援  | 地域医療部                    |
|                                     |                              | 済生会栗橋病院  | ○退院後の患者さんの健康管理につき、当院の訪問看護ステーションと地域で活動している在宅診療医との連携を強め、患者さんの在宅管理を充実させる。IoTを活用し、在宅での見守り等のシステムを構築する。  | ○在宅診療が必要な患者さんに対し、病院医師、在宅診療医師、ケアマネージャ、看護師等と退院前にカンファレンスを行った・多機関共同指導 20件/年  | 入退院支援課                   |
|                                     |                              | 東埼玉病院    | ○蓮田市・白岡市・宮代町在宅医療・介護関係者連携会議等を通して、引き続き、多職種協働による在宅医療の支援体制等について検討を進めるとともに、顔の見える関係作りに取り組む。<br>○平成30年4月から訪問看護ステーションを開始し、看護師・医師と連携を密にし、病院から在宅への移行または状態変化時の病院の受け入れ態勢を円滑にする。                                  | ○蓮田市・白岡市・宮代町在宅医療・介護関係者連携会議等においては、多職種の者が出席することで、より強固な顔の見える関係づくりを構築した。<br>○平成30年4月から開始した「雅楽谷の森訪問看護ステーション」においては、開設後、院内多職種との連携を密にするほか、地域への連絡会議等への参加や関係施設への訪問を行う等、地域の中での関係づくりを構築する活動も積極的に行った。 | 総合診療科                    |
|                                     |                              | 蓮田病院     | ○ケアマネージャーとの連携を強化し情報共有を図る。  | ○退院共同指導に力を入れ、多職種協働支援の実施に努めた。<br>○患者相談窓口を設置し、患者・家族の相談を受ける体制を見直した。   | 経営企画室                    |
|                                     |                              | 蓮田よつば病院  | ○家族会の定期的な開催（3か月に一度）<br>○多職種による勉強会の開催   | ○家族会の定期的な開催（3か月に一度）<br>○多職種による勉強会の開催   | QOL推進部                   |
|                                     |                              | 東埼玉総合病院  | ○定期的学習会の開催<br>○交流会「ケアカフェ」の定期開催<br>○医療介護のさらなる連携へ向けた会議の開催<br>○在宅医療啓発イベントの開催<br>○医療と介護の一体的な提供体制の構築  | ○定期的学習会および交流会「ケアカフェ幸手」年間 9回 396人参加<br>○北葛北部在宅医療介護連携推進協議会運用<br>○在宅医療を考える市民の集い 1月20日開催 200人参加<br>○「地域丸ごと何でも相談電話」 相談者2110人  | 在宅医療連携拠点事業推進室            |
|                                     |                              | 白岡中央総合病院 | ○入退院支援の推進 入院前から退院後までの多職種協働支援の実施<br>○多職種参加による中間、退院前カンファレンスの実施<br>○積極的な在宅サービス提供と地域資源との連携（下記の事業を通して地域との連携を図る）<br>○回復期リハビリ病棟入院時訪問件数 目標 27件<br>○回復期リハビリ病棟退院時訪問件数 目標 48件<br>○平成30年度訪問リハビリ提供単位 目標 1,345単位/月 | ○入院時支援の介入実績 240件<br>○中間、退院前カンファレンスの開催実績 533件<br>○回復期リハビリ病棟入院時訪問件数 実績 8件<br>○回復期リハビリ病棟退院時訪問件数 目標 43件<br>○平成30年度訪問リハビリ提供単位 実績 1,380単位/月  | 地域医療・連携部<br>リハビリテーション技術科 |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体          | ICTによる在宅医療・介護連携ネットワークシステムの推進 | 北埼玉医師会   | ○既に稼働している「北彩あんしんリンク」の更なる充実と、新しくバージョンアップした「とねっと」の活用を図る。   | ○順調に運営されている。   | 北埼玉在宅医療連携室               |
|                                     |                              | 行田市医師会   | ○医師会館にてICTによる多職種連携研修会を実施した。  | ○個別にMCSを利用している。  | 川島 治                     |
|                                     |                              | 南埼玉郡市医師会 | ○医療介護連携用ソフト「メディカルケアステーション」の利用を前提に、患者情報の共有を図るための連絡グループ作りを支援するため、運用ポリシーを定めたうえでその普及啓発を行う。   | ○メディカルケアステーションの運用ポリシーを策定し、自治体が行う在宅医療・介護関係者の研修会において、内容の説明等を行った。   | 会長                       |
|                                     |                              | 北埼玉歯科医師会 | ○各市（加須、羽生、行田）における在宅医療介護推進協議会への参加   | ○各市（加須、羽生、行田）における在宅医療介護推進協議会への参加   | 各理事                      |

|                            |                              |               |  |  |                       |
|----------------------------|------------------------------|---------------|--|--|-----------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | ICTによる在宅医療・介護連携ネットワークシステムの推進 | 羽生市<br>歯科医師会  | ○部員の派遣<br>○勉強会への参加<br>○ITCシステムへの参加   | ○部員を派遣しました。<br>○勉強会へ参加しました。<br>○ITCシステムへ参加しました。  | 会 長                   |
|                            |                              | 幸手薬剤師会        | ○メディカルケアステーションへの参加   | ○とねっとへの参加  | 会 長                   |
|                            |                              | 杉戸・宮代<br>薬剤師会 | ○MCS（メディカルケアステーション）を活用し、連携を図る。   | ○MCS活用し、情報共有   |                       |
|                            |                              | 行田中央<br>総合病院  | ○行田市医師会によるMCS（メディカルケアステーション）導入推進への協力<br>○行田市医師会が進めるMCSの活用する。   | ○行田市医師会によるMCS（メディカルケアステーション）導入推進への協力<br>○行田市医師会が進めるMCSの活用を始めた  | 診療部<br>地域連携室他         |
|                            |                              | 行田総合病院        | ○MCS活用の推進  | ○介護部門へタブレットを配布し、MCSを活用する方々との積極的な活用できる環境を構築した。  |                       |
|                            |                              | 中田病院          | ○北彩あんしんリングへの参加   | ○在宅事業において活用  | 訪問看護ステーション            |
|                            |                              | 羽生総合病院        | ○在宅支援診療部・介護支援専門員を通じて積極的に行っている。   | ○在宅支援診療部と介護支援専門員が連携しネットワークシステムの推進を啓発する事が出来た。   | 在宅支援診療部・介護部門          |
|                            |                              | 新久喜総合病院       | ○とねっとの活用   | ○とねっとシステムの利用者増加のための啓蒙活動実施  | 地域医療部                 |
|                            |                              | 済生会栗橋病院       | ○利根医療圏においては現在厚生労働省からも注目されている医療ネットワークシステムである「とねっと」が稼働している。今後、このITネットワークを活用した診療体制を急性期に留まらず在宅や介護にまで広げシームレスな医療連携を構築する。 | ○心電図画像参照のため準備作業に参加している。2019年度開始を目標としている。   | システム課                 |
|                            |                              | 東埼玉病院         | ○メディカルケアステーションを引き続き活用し、さらに情報提供・周知・普及啓発を行う。   | ○メディカルケアステーションを引き続き活用したほか、普及啓発に向け、当院医師による各種会議等への説明を行った。  | 総合診療科                 |
|                            |                              | 蓮田病院          | ○メディカルケアステーション（MCS）の推進   | ○蓮田市、白岡市及び宮代町在宅医療・介護連携会議に参加し、メディカルケアステーション（MCS）の推進に努めた。  |                       |
|                            |                              | 東埼玉総合病院       | ○「MCS」運用ポリシーの作成、「MCS」運用方法の浸透<br>○「MCS」利用事業所数80施設、利用者数100人<br>○「とねっと」への紐づけ数：延べ4,500人                                | ○MCS運用ポリシー H30年7月1日 施行<br>○利用事業所数 80団体 利用者数 111名<br>○とねっとへの紐づけ 延べ4,388人  | 在宅医療<br>連携拠点事業<br>推進室 |
|                            |                              | 白岡中央<br>総合病院  | ○MCS（医療介護専用SNS）の推進<br>蓮田市・白岡市・宮代町の2市1町にて作業部会の発足。部会に参加し普及活動に参加<br>○院内職員を対象にICTによる在宅医療・介護連携の勉強会を行う。                  | ○蓮田市・白岡市・宮代町の2市1町にて作業部会の発足 部会に参加し、MCS普及活動に参加した。<br>○院内の委員会にて、地域包括ケア関連のICT情報を共有。  | 地域医療・<br>連携部          |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 地域完結型医療の推進                   | 北埼玉医師会        | ○地域完結型医療の重要性を市民に啓発する。そのためには「とねっと」への更なる加入促進を通じて市民に問いかけることを行政とともに図る。   | ○地域完結型医療の推進にとってなくてはならない地域医療連携ネットワークとして加須市・加須医師会の提案によって「とねっと」が6年前に産声を上げた。とねっとへの加入者も3万3千人を超えた（当医師会管内では約1万5千人。令和元年10月現在）。着実に地域完結型医療についての意識が市民の間に浸透するという実をあげている。 | 会 長                   |
|                            |                              | 行田市医師会        | ○歯科医師会・薬剤師会との連携、2病院との病診連携を行っている。   | ○歯科医師会・薬剤師会との連携、2病院との病診連携を行っている。   | 会 長                   |

|                            |  |  |   |  |                         |
|----------------------------|--|--|---|--|-------------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 地域完結型医療の   | 埼玉歯科医師会  | ○埼玉地区拠点窓口の活動強化  | ○埼玉地区拠点窓口の活動強化   | 会 長                     |
|                            |  | 北埼玉<br>歯科医師会   | ○地域連携病院の深谷日赤病院との関係強化  | ○地域連携病院の深谷日赤病院との関係強化   | 理事地域<br>包括部長            |
|                            |  | 行田市<br>歯科医師会   | ○地域連携病院の行田中央総合病院、行田総合病院との関連強化   | ○地域連携病院の行田中央総合病院、行田総合病院との関連強化  | 会 長                     |
|                            |  | 杉戸・宮代<br>薬剤師会  | ○地域ケア会議への参加   | 杉戸町地域ケア会議に参加   |                         |
|                            |  | 行田中央<br>総合病院   | ○行田市医師会在宅連携拠点と連携して、かかりつけ医との連携を図る。<br>○行田市歯科医師会、薬剤師会との連携強化   | ○行田市医師会在宅連携拠点と連携して、かかりつけ医との連携を図った。<br>○行田市歯科医師会、薬剤師会との連携強化を行った。  | 地域連携室他                  |
|                            |  | 行田総合病院   | ○かかりつけ医との連携強化<br>○紹介患者の受入及び逆紹介の推進   | ○近隣医療機関への定期的な訪問を実施して診療体制の情報共有を図った。<br>○逆紹介を推進してかかりつけ医との連携をおこなった。   | 地域医療<br>連携室             |
|                            |  | 羽生総合病院   | ○かかりつけ医との連携を強化し、紹介患者の受入れや適切な逆紹介を行っていく。  | 地域の医療機関と情報交換をし、地域で医療が完結できるように努める事が出来た。   | 在宅支援診療<br>部・相談室・<br>連携室 |
|                            |  | 新久喜総合病院  | ○在宅医、訪問看護ステーション、ケアマネ等とのカンファレンス<br>○医療連携会を開催し、地域における当院の役割を説明<br>○在宅医との勉強会の開催   | ○関係職種によるカンファレンスの実施<br>○病診連携の会での啓蒙、意見交換   | 地域医療部                   |
|                            |  | 済生会栗橋病院  | ○地域医療構想に基づき、地域の医療提供体制の再編が求められているなかで、地域中核病院として、地域における病院群としての医療機能を整備すべく、定期的な情報交換の場作りを行う。<br>○他の急性期病院との補完性を高めるとともに、クリニック等との情報共有に努める。また、当院の診療科の整備を充実する。 | ○平成30年7月19日、11月16日、平成31年3月14日 地域医療連携カンファレンスを開催し、脳神経外科・神経内科・内視鏡外科・小児科・呼吸器外科・泌尿器科・外科の紹介と診療等に関する情報交換を行った。<br>○その他に、小児科に特化した小児地域連携勉強会を、年3回開催（平成30年6月6日、9月5日、平成31年2月7日）小児科の症例や近隣での感染症発生状況などの情報共有を行った。 | 地域連携課                   |
|                            |  | 東埼玉病院  | ○蓮田市・白岡市・宮代町在宅医療・介護関係者連携会議等を通して、引き続き、多職種協働による在宅医療の支援体制等について検討を進めるとともに、顔の見える関係作りに取り組む。   | ○蓮田市・白岡市・宮代町在宅医療・介護関係者連携会議等においては、多職種の者が出席することで、より強固な顔の見える関係づくりを構築した。   | 総合診療科                   |
|                            |  | 蓮田病院   | ○介護施設との連携強化<br>○紹介患者の受入及び逆紹介の連携強化   | ○地域の医療機関・介護施設と連携し、紹介先に向いて迎え入れを行なうなど連携を強化した受入、逆紹介に努めた。<br>○病診連携懇話会を開催し、地域の先生方と情報交換会を開催した。   | 経営企画室                   |
|                            |  | 蓮田よつば病院  | ○医師会への参加と連携により、認知症患者の早期発見、早期治療を促進し、かかりつけ医との情報共有と必要に応じた入院機能の利用を促進する。   | ○医師会への参加と連携により、認知症患者の早期発見、早期治療を促進し、かかりつけ医との情報共有と必要に応じた入院機能の利用を促進する。  | 診療部<br>QOL推進部           |
|                            |  | 東埼玉総合病院  | ○地域ケア会議の開催<br>○地域包括ケアのワンストップ相談窓口である「暮らしの保健室」の設置場所を各地域に拡充<br>○地域包括ケアシステムの中核的役割を担う。   | ○住民主催の地域ケア会議の開催 年間 3回 54名参加<br>○暮らしの保健室 42ヶ所 年間 276回開催   | 在宅医療<br>連携拠点事業<br>推進室   |
| 白岡中央<br>総合病院               | ○地域の医療機関からの紹介と逆紹介件数の推進<br>○地域医療機関への定期的な訪問<br>○地域医療機関や介護施設等へ回復期病棟や地域包括ケア病棟の情報提供を行い、地域完結型医療の推進を図る。 | ○逆紹介の推進のため、かかりつけ医との情報共有ルートの検討と実践。<br>○地域医療機関へ定期的に訪問を行う。（117施設）<br>○近隣医療機関との連携の会、地域交流会などを通し、地域包括ケア病棟の利用促進を行う。 | 地域医療・<br>連携部  |  |                         |

## 4 健康づくり対策

(目標)

- ・ 栄養・食生活、運動、喫煙などの生活習慣に関する正しい知識の普及啓発を図り、生活習慣を改善して病気の発症を予防する「一次予防」を推進します。
- ・ 健全な食生活や健康的な生活環境の基盤づくりを進め、個人の健康づくりの取組を積極的に支援します。
- ・ ロコモティブシンドロームやサルコペニアの認知度を高め、低栄養や筋力低下の予防を推進します。
- ・ 特定健康診査、がん検診の受診率の向上に努め、的確な保健指導を着実に実施します。

| 実施主体                                | 主な取組                        | 機関名           | 平成30年度実施計画   | 平成30年度取組実績  | 担当部署             |
|-------------------------------------|-----------------------------|---------------|--|---|------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 健康づくりや生活習慣病予防に関する正しい知識の普及啓発 | 北埼玉医師会        | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。  | ○概ね計画通り実施した。  | 理事               |
|                                     |                             | 行田市医師会        | ○市の関連会議に参加し、協力している。  | ○市の関連会議に参加し、協力している。   | 会長               |
|                                     |                             | 南埼玉郡市医師会      | ○会員医療機関において、特定健診28,000件を実施予定   | ○各会員医療機関において合計28,310件を実施  | 会長               |
|                                     |                             | 埼玉歯科医師会       | ○8020高齢者よい歯のコンクールの開催と啓発活動の強化   | ○8020高齢者よい歯のコンクールの開催と啓発活動の強化  | 会長               |
|                                     |                             | 行田市<br>歯科医師会  | ○行田市健康福祉部高齢者福祉課との連携強化に伴う、「健康達人塾」への歯科医師派遣や、「長親健口体操」の実施とサポーター養成<br>○行田市健康福祉部保健センター主催骨粗鬆症予防教室への協力 | ○行田市健康福祉部高齢者福祉課との連携強化に伴う、「健康達人塾」への歯科医師派遣や、「長親健口体操」の実施とサポーター養成<br>○行田市健康福祉部保健センター主催骨粗鬆症予防教室への協力  | 会長               |
|                                     |                             | 加須市<br>歯科医師会  | ○個別成人歯科検診<br>問診や検査に基づき、歯周疾患及び歯肉炎に関する予防や生活習慣の改善について保健指導（予防指導）を行う。<br>○歯周病予防講座<br>歯周病専門医による講話    | ○個別成人歯科検診の受診者数 310人<br>○歯周病予防講座受講者数 31人   | 島田 顕             |
|                                     |                             | 羽生市<br>歯科医師会  | ○デンタルヘルスマーケティングへ講師派遣<br>○高齢者大学絵の講師派遣   | ○デンタルヘルスマーケティングで講演しました。<br>○高齢者大学へ講師を派遣しました。  | 会長               |
|                                     |                             | 幸手薬剤師会        | ○市内3薬局にて毎月健康イベント実施<br>○健康福祉まつりでの健康相談、お薬相談の実施<br>○骨粗鬆症サポーターとしての骨折予防の啓蒙活動実施                      | ○市内3薬局での健康イベント実施<br>○健康福祉まつり参加 お薬相談HbA1c測定受診勧奨  | 会長               |
|                                     |                             | 杉戸・宮代<br>薬剤師会 | ○杉戸町産業祭における血圧測定及び健康相談会を実施<br>○薬物乱用防止活動   | ○産業祭において実施<br>○各学校において実施  |                  |
|                                     |                             | 行田市薬剤師会       | ○行田市ふれあい福祉健康まつりで薬の飲み方に関する小冊子や、薬物乱用防止啓発グッズ等を配布して市民に正しい知識や情報などを呼び掛ける。                            | ○平成30年10月20日(土)行田市ふれあい福祉健康まつり実施。厚生労働省・日本薬剤師会「知っておきたい薬の知識」小冊子、日本薬剤師会「かかりつけ薬剤師」リーフレット、厚生労働省・麻薬・覚せい剤乱用防止センター「ダメ。ゼッタイ。普及運動」リーフレット等を約500人に配布。  |                  |
|                                     |                             | 行田中央<br>総合病院  | ○院内イベントにおける健康啓発講演や各種展示の実施<br>○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育への講師派遣<br>○行田市等行政、公共団体等が行う講演会等への講師の派遣  | ○病院まつり等院内イベントにおける健康啓発講演や各種展示の実施<br>○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育や新成人を祝う会等への講師派遣を行った。<br>○行田市等行政、公共団体等が行う講演会等への講師の派遣   | 関係各部署            |
|                                     |                             | 中田病院          | ○公開講座の開催による市民への啓発  | ○ロコモティブシンドロームをテーマに市民プラザにて講座を開催<br>○地域にて腰痛予防セミナーや生活習慣病予防・改善セミナーを実施<br>○介護予防においてサロン開設やサポーター養成講座を実施<br>○加須市こいのぼりマラソンでのコンディショニンググループ開催や市民祭りでの生活習慣病予防・改善について啓発を実施<br>同時にリハビリ科にて予防体操の指導実施 | 経営企画室<br>地域医療連携室 |

|                                     |   |                               |   |  |                                       |
|-------------------------------------|---|-------------------------------|---|--|---------------------------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 健康づくりや生活習慣病予防に関する正しい知識の普及啓発                                     | 羽生総合病院                        | ○地域の住民を対象に医療講演を開催し、自身の健康について意識付けを行う。他医療機関と連携を図り、健康教育や保健指導といった予防医療を強化する。   | ○地域の住民を対象に医療講演を開催し、自身の健康について意識付けを行うことができた。他医療機関と連携を図り、健康教育や保健指導といった予防医療を啓発していく事ができた。   | 地域連携室<br>事業部                          |
|                                     |   | 新久喜総合病院                       | ○人間ドック等の推進・受診啓発<br>○地域住民対象の病院内外での健康教室開催（年100回）<br>（栄養指導・骨粗しょう症・生活習慣病について等）  | ○各種ドック等への受診啓蒙活動<br>○病院内外での健康教室開催を通じ生活習慣病に対する知識の普及  | 健康管理<br>センター<br>地域医療部                 |
|                                     |   | 済生会栗橋病院                       | ○当院が主体的に行う「出張市民講座」や「健康相談」の場で、メタボリック症候群やがん予防・早期発見について情報提供を行う。  | ○栗橋文化会館イリスの視聴覚室をお借りし、月1回（年12回）出張市民講座を開催し、市民へ健康に関する情報提供を行った。それ以外に、市民からの依頼を受け、8回の出張市民講座を行った。   | 地域連携課                                 |
|                                     |   | 新井病院                          | ○地域のイベント（久喜市民祭り参加予定）に参加し生活習慣予防の啓発活動を行う<br>○年2回の市民講座を開催し、健康に関する正しい知識を習得  | ○久喜市民祭りにて生活予防習慣の啓蒙活動 700名来場<br>○久喜市広報の協力を得て久喜市全体に市民講座を案内<br>○年2回の市民講座開催<br>テーマ ちよっと知って得するがんとがんの予防 150名<br>脳の病気・認知症について 230名  | 看護部                                   |
|                                     |   | 東埼玉病院                         | ○近隣市町の地域住民を対象として「市民健康講座」等を継続開催し、生活習慣病予防等の啓発を行う。<br>○看護の日イベントとして、地域住民への食生活・栄養相談等を実施する。<br>○地域住民向け、生活習慣病教室（6回／年）を開催する。<br>○「難病相談支援センター事業」及び「エイズホットライン事業」等において県との連携を強化するとともに、難病に対する支援体制の整備又は市民、関係者に対して研修会等を行う。 | ○近隣市町の地域住民等を対象とした「市民健康講座」（年6回）を開催し、参加者に対して生活習慣病予防等の啓発活動を行った（参加者数205名）。<br>○看護の日イベントに参加し、医療相談、栄養相談等の他生活習慣病予防に関する各種対応を実施した。<br>○地域住民に対し、生活習慣病教室（年6回）を開催し、生活習慣病予防に関する多職種による講話・指導等を行った。<br>○県の委託により難病相談支援センター事業及びエイズホットライン事業等における各種相談事業や市民、院内外関係者及び保健所等に対する研修会を開催した。 | 機能回復部門<br>（総合診療科）、看護部、地域医療連携室、難病相談支援室 |
|                                     |   | 蓮田病院                          | ○広報紙、院内ディスプレイによる人間ドックの推進<br>○健康まつりでの骨塩定量検査、栄養指導の実施  | ○院内ディスプレイ等で人間ドック受診率向上に努めた。<br>○公開講座を開催し、市民へ健康に関する知識の教育を行なった。<br>○蓮田市主催「やさしさ いきいきフェスティバル」に参加し骨塩測定、栄養指導に努めた。<br>利用者数：208名  | 経営企画室                                 |
|                                     |   | 蓮田よつば病院                       | ○MC Iの早期発見を促すよう周知、啓蒙活動を行う。<br>○介護予防への取組を行う。（認知症予防教室、月1回第3土曜日の開催）<br>○認知症カフェ（はすカップ）の定期開催、月1回第1土曜日<br>○認知症予防について自治会単位での実施   | ○MC Iの早期発見を促すよう周知、啓蒙活動を行う。<br>○介護予防への取組を行う。（認知症予防教室、月1回第3土曜日の開催）<br>○認知症カフェ（はすカップ）の定期開催、月1回第1土曜日<br>○認知症予防について自治会単位での実施  | QOL推進部                                |
|                                     |   | 秋谷病院                          | ○院内掲示による啓発活動を実施   | ○1年間を通して実施はしましたが効果はやや足らず。  | 日下部                                   |
|                                     |   | 東埼玉総合病院                       | ○住民を対象とした市民公開講座を開催し、医療機関、医師会、行政（幸手市、杉戸町、宮代町）と連携し、健康教育や保健指導等予防のための取組を行う。<br>○骨粗鬆症リエゾンサービス委員会において、地域への啓発活動として市民公開講座へ参加する。   | ○市民公開講座を年3回開催した。<br>後援：幸手市・杉戸町・宮代町<br>内容：医療講演、健康測定、各種相談<br>①7月28日（土）「心臓病」「下肢静脈瘤」について<br>②10月20日（土）「頻尿」「脳卒中」について<br>③2月16日（土）「胆石症」「大腸癌」について   | 地域医療<br>推進部                           |
|                                     |   | 白岡中央総合病院                      | ○看護の日のイベント、白岡まつりで、健康相談や特定健診、がん検診の案内を行う<br>○介護予防教室開催（6回/年）<br>○認知症カフェ開催（6回/年）  | ○5月10日の看護の日、8月4日の白岡まつりにて、健康相談の実施。（両日100名以上参加）<br>○介護予防教室開催 実績6回/年<br>○認知症カフェ開催 実績6回/年  | 健康管理課<br>リハビリテーション技術科                 |
| 新しらおか病院                             | ○オレンジカフェ参加<br>○オレンジカフェや近隣介護施設等にて講演を行い、認知症予防に関する正しい知識の普及を継続して行う。 | 近隣市町村、介護事業所主催のオレンジカフェやイベントに参加 |   |  |                                       |

|                                     |                             |                 |  |  |          |
|-------------------------------------|-----------------------------|-----------------|--|--|----------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 健康づくりや生活習慣病予防に関する正しい知識の普及啓発 | 行田市食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活改善推進員養成講座の実施（12回）</li> <li>○健康講話と調理実習を通したリーダー研修の実施（8回）</li> <li>○鉄剣マラソンに参加</li> <li>○田んぼアートに参加</li> <li>○特定保健指導食事実践協力（2回）</li> <li>○ママパパ教室協力（4回）</li> <li>○保育園食育訪問協力（3回）</li> <li>○健康教育及び健康講座に参加し、食の普及啓発</li> <li>○食改全体研修会（ウエルネスセミナー）開催</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活改善推進員要請講座の実施（17回 延参加者数71人）</li> <li>○健康講話と調理実習を通したリーダー研修の実施（8回）</li> <li>○鉄剣マラソンに参加（18人）</li> <li>○田んぼアートに参加（3回 44人）</li> <li>○特定保健指導食事実践協力（2回 1人）</li> <li>○ママパパ教室協力（4回 8人）</li> <li>○保育園食育訪問協力（3回 6人）</li> <li>○食改全体研修会開催（34人）</li> </ul>   | 保健センター   |
|                                     |                             | 羽生市食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活改善推進員による調理実習を通した正しい食習慣の普及</li> <li>○市民福祉健康まつりにて、健康づくりに関する知識の普及・啓発</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活改善推進員による調理実習を通した正しい食習慣の普及啓発（回数：39回、参加人数：737名）</li> <li>○市民福祉健康まつりにて、試食配布（600食）、野菜350g重さ当てクイズ、みそ汁の塩分測定を実施。</li> </ul>  | 健康づくり推進課 |
|                                     |                             | 羽生市健康運動普及推進員協議会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康運動普及推進員による運動の普及</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康運動普及推進員による健康体操・ウォーキングの実施（回数：475回、参加延人数：10,111名）</li> <li>○市民福祉健康まつりにて、体組成測定の実施（169名）、活動紹介を実施。</li> </ul>   | 健康づくり推進課 |
|                                     |                             | 久喜市食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○市（保健センター）からの委託事業として保健事業の協力や講習会を開催し、食を通して生活習慣病予防に役立つ知識の啓発をする <ul style="list-style-type: none"> <li>・「骨の健康チェック」の協力</li> <li>・「骨粗鬆症予防教室」（仮題）の開催</li> <li>・「高血圧予防教室」（課題）の開催</li> <li>・「ちょい工夫でカロリー控えめ料理」（課題）の開催</li> </ul> </li> <li>○市（保健センター以外）や市民団体等からの依頼事業を通して食を通しての健康づくりの啓発をする <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきクッキング、</li> <li>・高齢者大学料理クラブ会員の料理指導</li> <li>・視覚障害者グループ料理教室</li> <li>・高齢者ふれあい・いきいきサロンクッキング</li> </ul> </li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○市（保健センター）からの委託事業として保健事業の協力や講習会を開催し、食を通して生活習慣病予防に役立つ知識の啓発を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「骨の健康チェック」の協力</li> <li>・「骨粗鬆症予防教室」の開催</li> <li>・「高血圧予防教室」の開催</li> <li>・「ちょい工夫でカロリー控えめ料理」の開催</li> </ul> </li> <li>○市（保健センター以外）や市民団体等からの依頼事業を通して食を通しての健康づくりの啓発を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いきいきクッキング、</li> <li>・高齢者大学料理クラブ会員の料理指導</li> <li>・視覚障害者グループ料理教室</li> <li>・高齢者ふれあい・いきいきサロンクッキング</li> </ul> </li> </ul> | 中央保健センター |
|                                     |                             | 蓮田市食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康まつりにて減塩みそ汁、野菜不足解消等、生活習慣病予防のアドバイスを対面と冊子を配布しながら行う。</li> <li>○年間を通じて、食の大切さを取り入れた予防教室を開催し、市民の健康意識を高める。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康まつりの食生活改善推進員協議会ブース場者数約1,000人。</li> <li>・伝達講習会において生活習慣病予防食の調理実習を実施12回146名。</li> </ul>   | 健康増進課    |
|                                     |                             | 幸手市食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康福祉まつりにて試食や展示を行い、生活習慣病予防につながる食生活や健康づくりに関する知識の普及・啓発</li> <li>○米料理教室の実施</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○健康福祉まつりにて試食や展示を行い、生活習慣病予防につながる食生活や健康づくりに関する知識の普及・啓発（延べ652人）</li> <li>○米料理教室の実施（1回、延べ20人）</li> </ul>  | 健康増進課    |
|                                     |                             | 白岡市食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○埼玉県産米粉・米料理教室事業の実施（男性料理教室）</li> <li>○世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業（働き世代）の開催</li> <li>○母子愛育会との協働による減塩習慣指導の実施</li> <li>○健康まつりへの参加「生活習慣病・ロコモ予防食の試供品の提供」</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○埼玉県産米粉・米料理教室事業の実施（男性料理教室） 17名</li> <li>○世代別に取り組む生活習慣病予防のためのスキルアップ事業（働き世代）の実施 20名</li> <li>○母子愛育会との協働による減塩習慣指導の実施 28名</li> <li>○健康まつりへの参加「生活習慣病・ロコモ予防食の試供品の提供」 300名</li> </ul>  | 健康増進課    |
|                                     |                             | 宮代町食生活改善推進員協議会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○各種料理教室において、バランスのよい食生活について簡単な講話や調理実習を実施する。</li> <li>○「ヘルスマイトが繋ぐパートナーシップ事業」として、塩分測定器を用いた減塩普及活動を行う。</li> <li>○「生活習慣病予防のための食生活改善支援事業」として、生活習慣の改善に向けた講話やヘルシーメニュー（1食あたり野菜120g以上、塩分3g未満）の調理実習を行う。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○料理教室を通じて、生活習慣病予防及び健康づくりに関する普及啓発を行った。（延べ332人参加）</li> <li>○「ヘルスマイトが繋ぐパートナーシップ事業」として、地域において塩分測定器等を用いて減塩を呼びかけた。</li> </ul>   | 健康介護課    |

|                                     |                             |                |  |   |                       |
|-------------------------------------|-----------------------------|----------------|--|---|-----------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 健康づくりや生活習慣病予防に関する正しい知識の普及啓発 | 杉戸町食生活改善推進員協議会 | ○各種料理教室を開催し、食を通じた健康づくりを普及する<br>○地域の健康づくりの牽引者を養成する「すぎと健康アカデミー」事業協力（調理実習講師等）                           | ○「杉戸の夏野菜を食べよう」、「大人の栄養バランス」等をテーマとした料理教室を実施した。<br>○地域の健康づくりの牽引者を養成する「すぎと健康アカデミー」事業において、「血液サラサラ脂質異常症予防」、「埼玉県コバトン健康メニュー」をテーマとした料理教室を実施した。   | 健康支援課                 |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体          | 禁煙支援・受動喫煙防止対策の推進            | 北埼玉医師会         | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。  | ○概ね計画通り実施した。  | 理事                    |
|                                     |                             | 行田市医師会         | ○三師会として公協施設での全面禁煙を市に提案した。<br>○埼玉県議会禁煙対策プロジェクトチームより依頼され講演を行った。<br>○薬剤師会禁煙サポート薬局に協力している。               | ○8校で喫煙予防講話を行った。   | 川島 治                  |
|                                     |                             | 行田市<br>歯科医師会   | ○医師会による受動喫煙防止対策講習会の受講  | ○医師会による受動喫煙防止対策講習会の受講   | 理事                    |
|                                     |                             | 幸手薬剤師会         | ○薬物乱用防止活動にて禁煙の啓蒙活動   | ○薬物乱用防止教室での禁煙啓蒙   | 会長                    |
|                                     |                             | 行田市薬剤師会        | ○行田市医師会主催の健康フォーラム、行田市ふれあい福祉健康まつり、鉄剣マラソン会場などで呼気中一酸化炭素レベルを測定し、禁煙を呼び掛ける。また、その様子を日本禁煙学会学術総会にて発表する予定。     | ○行田市医師会主催の健康フォーラム、行田市ふれあい福祉健康まつり、鉄剣マラソン会場などで呼気中一酸化炭素レベルを測定し、電子タバコも含めてタバコの害を啓蒙した。またその様子を日本禁煙学会学術総会（香川県高松市）にて発表した。また、薬物乱用防止教室でタバコの害を説明した。 |                       |
|                                     |                             | 羽生市薬剤師会        | ○薬物乱用防止教室を通じた喫煙防止活動の実施   | ○薬物乱用防止教室を通じた喫煙防止活動の実施  |                       |
|                                     |                             | 行田中央<br>総合病院   | ○院内イベントにおける禁煙啓蒙講演や各種展示の実施<br>○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育への講師を派遣<br>○行田市、行田市医師会に協力し、市内イベントでの禁煙啓蒙活動の実施 | ○病院まつり等院内イベントにおける禁煙啓蒙講演や各種展示の実施<br>○行田市医師会、教育委員会と連携し、小学校での禁煙教育や新成人を祝う会等への講師派遣<br>○行田市、行田市医師会に協力し、鉄剣マラソン等市内イベントでの禁煙啓蒙活動を実施               | 関係各部署                 |
|                                     |                             | 中田病院           | ○施設内禁煙の実施  | ○施設内禁煙  |                       |
|                                     |                             | 羽生総合病院         | ○医療講演・院内健康講座を開催し、禁煙を促していく。   | ○医療講演・院内健康講座を開催し、禁煙を促していくことが出来た。職員を対象とした禁煙の勉強会を実施し禁煙を促す事が出来た。   | 地域連携室<br>事業部          |
|                                     |                             | 新久喜総合病院        | ○呼吸器外科専門医による健康教室（肺がん啓蒙）  | ○敷地内禁煙、院内ポスター掲示<br>○健康教室における地域住民への啓蒙活動  | 健康管理<br>センター<br>地域医療部 |
|                                     |                             | 済生会栗橋病院        | ○出張市民講座などで喫煙の有害性等を啓蒙していく。また外来等でも喫煙者に対して禁煙外来を受診するように積極的に誘導する。   | ○栗橋文化会館イリスの視聴覚室をお借りし、月1回（年12回）出張市民講座を開催、それ以外にも市民からの依頼を受け、8回の出張市民講座を行い、喫煙が心臓や血圧など様々な病気を引き起こすことを説明した。                                     | 地域連携課                 |
|                                     |                             | 東埼玉病院          | ○外来診療棟に、毎週（木曜午後／予約制）禁煙外来を設け、受診希望の患者の禁煙指導を行っている。  | ○禁煙外来において、受診希望患者に対し禁煙指導を行った（20件／年）。   | 呼吸器疾患<br>部門           |
|                                     |                             | 蓮田病院           | ○ニコチン依存管理料の算定病院の継続（全面禁煙）   | ○禁煙外来の継続（ニコチン指導管理料 5回目 42名）<br>○敷地内全面禁煙の継続  | 経営企画室                 |

|                                     |                           |                |   |  |                   |
|-------------------------------------|---------------------------|----------------|---|--|-------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体          | 禁煙支援・受動喫煙防止対策の推進          | 白岡中央総合病院       | ○禁煙外来の継続<br>○喫煙アンケートの結果報告、喫煙（禁煙）に対する院内研修会を予定し、職員に対する禁煙の促進を図る。<br>○看護の日のイベント、白岡まつり等で検診パンフレットを配布し、がん検診の受診率の向上を図る。   | ○禁煙外来継続<br>○喫煙に関するアンケートを職員向けに実施。結果は職員にフィードバックを行い、禁煙の促進を図った。<br>○5月10日の看護の日、8月4日の白岡まつりにて、検診パンフレットの配布を行う。（両日100名以上参加）  | 経営企画課<br>健康管理課    |
|                                     |                           | 加須市食生活改善推進員協議会 | ○推進員や市民を対象に講話や調理実習を通じて生活習慣病予防（特に、糖尿病および高血圧予防）を行っていく。<br>○市イベントにおいて資料配布やポスター、呼びかけ、試食等を通じて野菜の摂取についての普及啓発や健診受診勧奨等を行う。<br>○自主活動や出前講座等で子どもから高齢者までの食育活動を継続して行う。 | ○推進員や市民を対象に講話や調理実習を通じて生活習慣病予防（特に、糖尿病および高血圧予防）を行った。（83回、延べ1365人）<br>○市イベントにおいて資料配布やポスター、呼びかけ、試食等を通じて野菜の摂取についての普及啓発や健診受診勧奨等を行った。（8回、延べ2024人）<br>○自主活動や出前講座等で子どもから高齢者までの食育活動を行った。（127回、延べ3787人） | 健康づくり推進課          |
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 民間企業や地区組織などと連携した健康増進計画の推進 | 北埼玉医師会         | ○地域産業保健センターの運営主体として、埼玉産業保健総合支援センターの指導のもと、加須市、羽生市の従業員50人未満の事業所の労働者の健康増進、保健向上のための各種事業を行う。窓口健康相談会、サテライト健康相談、事業場訪問、面接指導、説明会、健康講話等                             | ○計画通り実施した。   | 副会長               |
|                                     |                           | 行田市医師会         | ○事業所の健診について相談を受け、アドバイスをしている。  | ○産業保健センターよりパンフレットを配布している。  | 会長                |
|                                     |                           | 北埼玉歯科医師会       | ○保健組合による企業健診への協力  | ○保健組合による企業健診への協力   | 理事地域包括部長          |
|                                     |                           | 行田市歯科医師会       | ○保健組合による企業健診への協力  | ○保健組合による企業健診への協力   | 会長                |
|                                     |                           | 行田総合病院         | ○医師や看護師を企業に派遣し、健康のための指導・講演会を実施  | ○産業医となっている企業や依頼を受けた企業に訪問して、健康指導や講演会実施した。   |                   |
|                                     |                           | 中田病院           | ○産業医による訪問指導<br>○出張健診（企業）の実施と二次健診受診への啓発  | ○産業医として9社へ訪問<br>○出張健診22社実施   | 健康推進課             |
|                                     |                           | 羽生総合病院         | ○産業医による定期訪問、指導を行う。<br>○特定健診や企業検診の強化   | ○産業医による定期訪問、指導を行う事ができた。<br>○特定健診や企業検診の強化を目的とし営業活動を行う事が出来た。   | 事業部・健康管理センター      |
|                                     |                           | 新久喜総合病院        | ○区長会・婦人会・民生委員・サロン会等と連携した、健康教室の開催。（年100回）<br>○地元企業への健康診断・人間ドック受診の啓発活動  | ○健康教室開催による地域住民への啓蒙活動<br>○企業健診、人間ドックの受診の推奨、啓蒙   | 健康管理センター<br>地域医療部 |
|                                     |                           | 済生会栗橋病院        | ○近隣の行政が主催する健康イベントにおいて、健康相談、医療相談のブースを構えることで、定期的に健康増進のための働きかけを行う。   | ○「健康すくえあ」「看護の日」のそれぞれのイベントに、健康相談を行った。   | 看護部               |
|                                     |                           | 新井病院           | ○医師を企業に派遣し、健康増進のための講演指導を行う  | ○公共機関、民間企業の産業医として健康相談及び指導  | 看護部               |
|                                     |                           | 蓮田病院           | ○保険者と連携して、「積極的支援」「動機付け支援」の推進を行う。  | ○蓮田市主催「やさしさ いきいきフェスティバル」に参加し骨塩測定、栄養指導に努めた。<br>○企業健診依頼時に健診内容について相談し項目の追加、受託促進に努めた。  | 経営企画室             |
|                                     |                           | 蓮田よつば病院        | ○認知症サポーター養成講座の実施（小中・高校での実施、企業での実施を促進）   | ○認知症サポーター養成講座の実施（小中・高校での実施、企業での実施を促進）  | QOL推進部            |
| 秋谷病院                                | ○産業医による保健指導の実施            | ○おおむね実施いたしました。 | 医事課   |  |                   |

|                                     |  |                 |  |   |                           |
|-------------------------------------|--|-----------------|--|---|---------------------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 民間企業や地区<br>組織などと連携<br>した健康増進計<br>画の推進  | 白岡中央<br>総合病院    | ○産業医の新規受入、既存の事業所には健康診断、ストレス<br>チェックの介入、指導を行う<br>○需要に応じた健康診断の提案<br>○白岡市地域はつつ事業への参加（予定参加回数4回/年）  | ○産業医の新規受入を行った。既存の事業所には健康診断、スト<br>レスチェックの介入、指導を行うことができた。<br>○需要に応じた健康診断の提案についても行うことができた。<br>○地域はつつ応援事業への参加 実績10回/年 | 健康管理課<br>リハビリテー<br>ション技術科 |
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 生活習慣病の早期<br>発見、早期治<br>療と的確な保健<br>指導の推進 | 北埼玉医師会          | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積<br>極的に協力する。  | ○概ね計画通り実施した。  | 理 事                       |
|                                     |  | 行田市医師会          | ○市の依頼により講習会の講師を派遣している。   | ○講師を3回派遣した。   | 会 長                       |
|                                     |  | 行田市<br>歯科医師会    | ○行田市保健センターの糖尿病予防教室への講師派遣、行田市保<br>健センター事業の市民健康大学への講師派遣、行田市保健セン<br>ター主催骨粗鬆症予防教室への協力  | ○行田市保健センターの糖尿病予防教室への講師派遣、行田市保<br>健センター事業の市民健康大学への講師派遣、行田市保健セン<br>ター主催骨粗鬆症予防教室への協力                                 | 会 長                       |
|                                     |  | 幸手薬剤師会          | ○特定健診の受診勧奨   | ○検体測定室を利用した受診勧奨   | 会 長                       |
|                                     |  | 行田中央<br>総合病院    | ○特定健診の受入れ体制の強化<br>○特定保健指導の受診勧奨の強化  | ○特定健診の受入れ体制の強化<br>○特定保健指導の受診勧奨の強化   | 健康管理<br>センター              |
|                                     |  | 行田総合病院          | ○特定健診や人間ドックの充実   | ○広報誌にて毎号健診案内を掲載し、健康診断の実施を促すこ<br>とで早期発見とその後のフォローを実施した。   | 健診担当                      |
|                                     |  | 中田病院            | ○特定健診の更なる啓発活動  | ○院内に啓発ポスター掲示  | 健康推進課                     |
|                                     |  | 羽生総合病院          | ○医療講演にて生活習慣病についての意識付け。各種健診の案内<br>と受診しやすい環境づくり  | ○医療講演の希望があれば積極的に開催し、早期治療に結びつく<br>ように環境整備に努めた。   | 健康管理<br>センター              |
|                                     |  | 新久喜総合病院         | ○巡回検診・施設内検診（人間ドック）の充実推進  | ○巡回検診・施設内健診の推進<br>○健康教室を通じて生活習慣病の早期発見の推奨  | 健康管理<br>センター              |
|                                     |  | 済生会栗橋病院         | ○健診センターにおける特定健診や健康診断を通じて、生活習慣<br>病に対する個別指導を徹底する。また、健診受診者を増やすべ<br>く、広報活動に力を入れる。   | ○特定健診の当日検査結果の確認と当日階層化の実施<br>○生活習慣病予防のための保健指導・受診勧奨<br>○事業所等、営業活動の実施<br>○健診ウェブサイトの見直し、パンフレットの見直し、リーフ<br>レット作成       | 健診センター                    |
|                                     |  | 新井病院            | ○市民祭り、市民講座、糖尿病教室等にて生活習慣病に対する啓<br>蒙活動   | ○パンフレット配布や呼びかけによる健診及びドックの受診推奨   | 看護部                       |
|                                     |  | 蓮田病院            | ○健診異常者への外来受診の予約、パンフレットを配布して病気<br>を認識していただく。  | ○健診等で異常が認められた場合、患者説明を行ない、外来診察<br>予約を入れ早期治療に努めた。   | 経営企画室                     |
|                                     |  | 白岡中央<br>総合病院    | ○健診有所見者に対し、適切な専門外来の案内を行い、早期治療<br>による重症化予防を図る。  | ○書面による案内で実施済み。  | 健康管理課                     |
|                                     |  | 秋谷病院            | ○特定検診の協力や各種類の健康診断の実施   | ○おおむね実施いたしました。  | 医事課                       |
|                                     |  | 北埼玉医師会          | ○北埼玉地区学校保健研究協議会（会長は当医師会会長）を通<br>じ、北埼玉地区約17万人の小・中学校の健康教育（その中でも食育<br>は重要教育）について運営、助言、講話を実施する。また医師会<br>員は学校医の立場でそれぞれの学校保健委員会を通じて食育に関<br>する指導を個々に行う。 | ○計画通り実施した。  | 会 長<br>理 事<br>学校医         |
|                                     |  | 行田市医師会          | ○学校医、父兄、生徒に講話を行っている。   | ○左記を学校の依頼により実施した。   | 担当医                       |
| 久喜市<br>歯科医師会                        | ○久喜市食育健康まつりへの参加                        | ○久喜市食育健康まつりへの参加 | 会 長  |   |                           |

|                                     |                            |                               |   |  |              |
|-------------------------------------|----------------------------|-------------------------------|---|--|--------------|
| 医療機関<br>医師会<br>歯科医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 地域、学校等における食育等の推進           | 北埼玉<br>歯科医師会                  | ○公民館あるいは市内小中学校への食育講話  | ○公民館あるいは市内小中学校への食育講話   | 理事           |
|                                     |                            | 羽生市<br>歯科医師会                  | ○小学校保健委員会で講話  | ○小学校保健委員会で講話と引き継ぎを行いました。   | 会長           |
|                                     |                            | 幸手薬剤師会                        | ○薬物乱用防止教室の実施、朝ごはん運動   | ○薬物乱用防止教室 食育委員会参加  | 会長           |
|                                     |                            | 行田市薬剤師会                       | ○行田市教育委員会や学校などで、食育の大切さについて働きかける。  | ○学校給食センターにて食育について講演した。   | 会長           |
|                                     |                            | 羽生総合病院                        | ○地域の学校にて生徒、保護者、職員を対象に食育についての医療講演を開催する。  | ○積極的に地域の小・中・高等学校へ医療講演を開催に伺い参加者の方へ食育を啓発する事が出来た。   | 事業部・<br>栄養科  |
|                                     |                            | 新久喜総合病院                       | ○健康祭りの開催、地域関係者・近隣の幼・小・中・高を積極的な参加を促した。(健康相談ブース等)                               | ○健康祭りの開催、地域関係者・近隣の幼・小・中・高を積極的な参加を促した。(健康相談ブース等)  | 健康管理<br>センター |
|                                     |                            | 済生会栗橋病院                       | ○食育セミナー等を通して、食育の重要性を啓発できるようにする。   | ○2018年7月22日に食育セミナーの職員派遣。<br>講演会のテーマである「噛む事の大切さ」につながるよう、「噛みごたえ早見表」を作成し、食育に関心を持ち実践できるよう資料配布を行った。   | 栄養科          |
|                                     |                            | 白岡中央<br>総合病院                  | ○小児科外来の案内板に子供の食育に関するポスター掲示し、啓発活動を実施<br>○市民公開講座の受講者に対し、食育に関するパンフレットを配布し啓発活動を実施 | ○小児科外来の案内板に子供の食育に関するポスター掲示し、啓発活動を実施した。<br>○市民公開講座の受講者に対し、食育に関するパンフレットを配布し啓発活動を実施した。              | 栄養科          |
|                                     |                            | 羽生市食生活改善推進員協議会                | ○小学生を対象とした親子料理教室の開催   | ○親子おやつ作り教室の実施(回数:1回、参加者:21名)<br>○親子お魚クッキング教室の実施(回数:1回、参加者:20名)<br>○こども郷土料理体験教室の実施(回数:1回、参加者:21名) | 健康づくり<br>推進課 |
|                                     |                            | 幸手市食生活改善推進員協議会                | ○市内の小学生とその保護者を対象におやこ料理教室を開催(夏2日、冬1日)  | ○市内の小学生とその保護者を対象におやこ料理教室を開催(夏2日・冬1日開催、親子延べ74人)   | 健康増進課        |
| 杉戸町食生活改善推進員協議会                      | ○小学生とその保護者を対象としたおやこ食育教室の開催 | ○小学生とその保護者を対象としたおやこ食育教室を開催した。 | 健康支援課   |  |              |

## 5 親と子の保健対策

(目標)

- ・ 親と子の悩みや不安を相談でき、必要な支援が受けられるような地域社会を目指します。
- ・ 不妊・不育症に関する支援を進めます。
- ・ 乳幼児のいる家庭の孤立化を防ぎ、育児支援や児童虐待の早期発見の機能を強化します。
- ・ 関係機関の連携を強化していくことにより、親と子の成長や発達を支援します。

| 実施主体                       | 主な取組                    | 機関名     | 平成30年度実施計画                               | 平成30年度取組実績       | 担当部署   |
|----------------------------|-------------------------|---------|--|------------------|--------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 不妊に関する治療費等への支援や専門相談等の推進 | 北埼玉医師会  | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。    | ○概ね計画通り実施した。     | 理事     |
|                            |                         | 行田市医師会  | ○市内の産婦人科にて行っている。                         | ○市内の産婦人科にて行っている。 | 担当医療機関 |
|                            |                         | 山王クリニック | ○埼玉県早期不妊検査費、不育症検査費助成事業の助成対象医療機関として支援を行う。 | ○不妊・不育診療を行っている。  |        |

|                            |                         |                       |  |   |               |
|----------------------------|-------------------------|-----------------------|--|---|---------------|
| 不妊に関する治療費等への支援や専門相談等の推進    | 不妊に関する治療費等への支援や専門相談等の推進 | 行田中央総合病院              | ○不妊治療の受け入れ<br>○不妊に関する相談の受け入れ   | ○不妊治療の受け入れ<br>○不妊に関する相談の受け入れ  | 外来            |
|                            |                         | 羽生総合病院                | ○産婦人科を受診しやすい環境作り。サポートセンターなどを通じて産婦人科受診の推進                                   | ○相談室に相談・外来受診での相談がしやすいように環境づくりに努め、不妊治療が行いたいと相談があった際には治療費の補助が出る方には事務でサポートを行う事が出来た。  | 産婦人科・サポートセンター |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 子供の心の健康に関する相談や情報提供の充実   | 北埼玉医師会                | ○単独事業の計画はないが、埼玉県、加須市、羽生市の事業に積極的に協力する。                                      | ○概ね計画通り実施した。  | 会長            |
|                            |                         | 行田市医師会                | ○学校から依頼があれば講師を派遣している。  | ○学校の依頼により校医が行っている。  | 川島 治          |
|                            |                         | 幸手薬剤師会                | ○子ども大学の実施<br>○命の授業実施   | ○小学校での薬物乱用防止教室4校で実施   | 会長            |
|                            |                         | 羽生総合病院                | ○小児科より対象者の方へ院内臨床心理士によるカウンセリングへの紹介の推進                                       | ○小児科より対象者の方へ院内臨床心理士によるカウンセリングへの紹介の推進  | 小児科・臨床心理士     |
|                            |                         | 白岡中央総合病院              | ○育児の不安や疑問の解消（スキンケア等の乳児のお世話の仕方など）<br>○乳幼児健診希望者への健康診断の実施                     | ○受診時になどに、育児に関する不安・疑問については、適宜相談を行った。<br>○希望者に対する健康診断の実施。   | 小児科           |
|                            |                         | 加須市母子愛育連合会            | ○遊びの広場や三世代交流会を開催   | ○遊びの広場を35回 参加人数1,004人、三世代交流会を10回 参加人数1,300人を実施した。   | 健康づくり推進課      |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 関係機関の連携強化による子育て支援       | 北埼玉医師会                | ○加須市要保護児童対策地域協議会の構成機関として、児童虐待の防止・通告に助言を行い、関係機関との更に一層の連携を図る。                | ○計画通り実施した。<br>○当医師会立訪問看護ステーションは医療的ケア小児5名に対し関係機関と連携し継続して看護サービスを実施している。   | 会長            |
|                            |                         | 久喜市歯科医師会              | ○乳幼児歯科検診の充実<br>○親子歯科教の開催   | ○乳幼児歯科検診の充実<br>○親子歯科教の開催  | 会長            |
|                            |                         | 北埼玉歯科医師会              | ○パパママ教室への講師派遣<br>○行田市単独事業の2歳児歯科検診の実施<br>○小学校就学前検診時の歯科講話の実施                 | ○パパママ教室への講師派遣<br>○行田市単独事業の2歳児歯科検診の実施<br>○小学校就学前検診時の歯科講話の実施  | 理事            |
|                            |                         | 羽生総合病院                | ○積極的に地域の連携会などへ参加していく。また地域の医療機関へ積極的に連携会議などを行えるように推進・依頼していく。                 | ○定期開催される地域連携会には参加する事が出来、医療機関のみならず老人保健施設等の介護施設へ訪問し連携会議が行えるように推進していくことが出来た。   | 地域連携室         |
|                            |                         | 白岡中央総合病院              | ○小児予防接種の充実（小児・乳幼児定期予防接種13種）  | ○各種予防接種施行   | 小児科           |
|                            |                         | 山王クリニック<br>山王ドームクリニック | 妊娠中から出産後まで、地域と連携し、子育て支援を行う。  | ○各地区保健センターとの養育支援連絡の実施   |               |
|                            |                         | 羽生市母子愛育会連合会           | ○乳幼児健診の測定補助<br>○市民福祉健康まつりに参加し、赤ちゃんハイハイコンクールの開催<br>○家庭訪問にて声かけ活動、赤ちゃん誕生訪問の実施 | ○乳幼児健診の測定補助（延べ96人）<br>○市民福祉健康まつりに参加し、赤ちゃんハイハイコンクールの開催（39組参加）<br>○家庭訪問にて声かけ活動（延べ314人）、赤ちゃん誕生訪問（延べ110人）を実施した<br>○健康教育講座の開催 H31.2.4 講師：羽生総合病院医師（参加者120名） | 健康づくり推進課      |

|                            |                              |                |   |  |              |
|----------------------------|------------------------------|----------------|---|--|--------------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 関係機関の連携<br>強化による子育て<br>支援    | 久喜市母子<br>愛育連合会 | ○各地区保健センターの保健事業への協力<br>(乳幼児健診の補助、教室・がん検診の託児 等)<br>○各地区まつり・フェスタ等への参加協力<br>○子育て支援イベントの開催<br>○地域の小学校に出向き、授業への協力<br>○研修会の開催   | ○各地区保健センターの保健事業への協力<br>(乳幼児健診・教室の補助、がん検診の補助・託児 等)<br>○各地区まつり・フェスタ等への参加協力<br>○子育て支援イベントの開催<br>○地域の小学校に出向き、授業への協力<br>○研修会の開催   | 中央保健<br>センター |
|                            |                              | 蓮田市<br>母子愛育会   | ○妊産婦乳幼児の家庭への声掛け訪問<br>○乳幼児健康診査未受診者への訪問<br>○各地区での母子で参加できるイベント(測定会、お茶会、七夕、ハロウィン、クリスマス会、豆まき、消防署見学、お芋掘り、公園で遊ぼう会、幼稚園サロン等)の開催<br>○子育てミニフェスタ等への参加<br>○研修会の開催                                | ○妊産婦乳幼児の家庭への声掛け訪問(年5回延1489回)<br>○乳幼児健診未受診者への訪問<br>○各地域において母子で参加できるイベント(測定会、お茶会、七夕、ハロウィン、クリスマス会、豆まき、消防署見学、お芋掘り等)の開催(年33回1155名)<br>○子育てフェスタ等への参加<br>○研修会の開催(年2回)<br>○連絡員全員が母子保健推進員の委嘱を受けて活動                | 子ども支援課       |
|                            |                              | 幸手市母子<br>愛育会   | ○健康増進課の保健事業に託児協力<br>○地域の小学校に出向き、「命の大切さ事業」を実施<br>○健康福祉まつりに参加   | ○健康増進課事業(離乳食講習会)の託児協力(6回)<br>○市内9校の小学校で「命の大切さ事業」を実施<br>○健康福祉まつりに参加し幼児の体重測定を実施  | 健康増進課        |
|                            |                              | 白岡市<br>母子愛育会   | ○保健センターの保健事業に託児協力<br>○健康まつりへの参加<br>○乳児教室等の開催<br>○食生活改善推進員協議会との協働による料理教室の開催<br>○家庭訪問による声かけ運動の実施  | ○保健センターの保健事業に託児協力(離乳食教室12回)<br>○健康まつりへの参加(班員46名で実施、手形参加172名)<br>○乳児教室等の開催(幼児教室4回、地区幼児教室13回、3歳児料理教室1回・参加者15名、救急法1回・参加者21名)<br>○食生活改善推進員協議会との協働による料理教室の開催(班員18名で実施、親子参加14組)<br>○家庭訪問による声かけ運動の実施(訪問件数1655件) | 健康増進課        |
|                            |                              | 杉戸町母子<br>愛育会   | ○乳幼児へ「母と子のつどい」お知らせ家庭訪問<br>○年2回 母と子のつどいを開催<br>○メッセージ入りマタニティキーホルダー・母子手帳カバー配布<br>○保健センター事業への協力<br>・離乳食教室で保育協力<br>・ママパパ教室で技術協力<br>・骨粗鬆症・乳がん子宮がん健診会場において保育協力                             | ○母と子のつどいのお知らせ家庭訪問(262件)<br>○母と子のつどいを2回開催<br>○メッセージ入りマタニティキーホルダー198個・母子手帳カバー203枚配布<br>○保健センター事業への協力<br>・離乳食教室で保育協力4回<br>・ママパパ教室で技術協力3回<br>・骨粗鬆症・乳がん子宮がん健診会場において保育協力4回                                     | 健康支援課        |
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 休日・夜間における<br>適正な小児<br>科受診の啓発 | 北埼玉医師会         | ○加須市からの委託事業として、医師会会員(小児科医)による母親向けの出前講演「子供の急病時の対応」を年4回開催する。その際夜間・休日の受診のトリアージを啓発する。当医師会の会長は、#8000の立ち上げに参画し、以降運営委員を務め、また、現在進行中のAIを用いた#8000のバージョンアップの検討委員も務めている。これら#8000の事業運営を通じ、啓発を図る。 | ○計画通り実施した。   | 会 長          |
|                            |                              | 行田中央<br>総合病院   | ○院内において適正使用についての呼びかけを行う。  | ○院内において適正使用についての呼びかけを行う。   | 外 来          |
|                            |                              | 行田総合病院         | ○小児救急医療支援事業への継続的参加  | ○計画通り、祝日の月曜日・金曜日の日中、月曜日・金曜日の夜間、第2・第4土曜日の夜間にて小児外来診療および小児救急診療の体制を維持し、実施した。   | 救急部門<br>医 師  |
|                            |                              | 羽生総合病院         | ○時間外となる、土曜日の午後、日曜日、祝日の8時から17時まで小児科医を配置し、救急医療を継続していく。  | ○時間外の小児科配置し、小児科の受診者の方へのサポート体制を維持する事が出来た(土曜日PM、日曜日、祝日の8:00~17:00)   | 小児科          |

|                            |                      |          |   |   |       |
|----------------------------|----------------------|----------|---|---|-------|
| 医療機関<br>医師会<br>薬剤師会<br>各団体 | 休日・夜間における適正な小児科受診の啓発 | 済生会栗橋病院  | ○市民講座や小児救急医療勉強会の場を通して、家族や学校保健師などを対象に、#7119または#8000などを利用できることを啓発する。        | 小児救急勉強会（平成30年9月21日、平成31年3月8日開催）へ、教育機関や行政の方に参加して、実際の救急搬送の症例情報を共有しながら、#7119、#8000の利用を啓発した。<br>また市民へは、平成30年7月10日開催のイリス出張市民講座「救急外来受診前に出来る対応について」などで、適切な救急対応を説明した。 | 地域連携課 |
|                            |                      | 白岡中央総合病院 | ○自院で対応出来ない為、休日・夜間に必要となる受診に関し、院内マニュアルの活用や埼玉県救急電話相談（#7119）への案内など、適切な情報提供の実施 | ○受診時の案内やポスター掲示により情報提供を行った。  | 小児科   |